

# 2017年 3月期 決算説明会

平成27年度  
地球温暖化防止活動環境大臣表彰



株式会社エフピコ  
2017年 5月12日

# =目次=

◆ <u>実績及び計画</u>	経理財務本部長 池上 功	.....	3
◆ <u>企業価値拡大に向けて</u>	代表取締役社長 佐藤 守正	.....	13
◆ 添付資料		.....	39

本説明会のプレゼンテーションおよび配布資料に掲載する情報に関しまして、細心の注意を払っております。将来の予測等に関する情報は、現時点で入手可能な情報にもとづき、当社が判断した予測であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により実際の業績は、記述している将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があります。

本説明会の配布資料に掲載する情報は、**無断での引用や転載、複製は禁じられております。**

# 2017年3月期 実績

---

経理財務本部長  
池上 功

# 決算概要 (2017年3月期 実績)

単位: 百万円	第4四半期累計 実績							通期 計画		
	2016年3月期		2017年3月期					2017年3月期		
	実績	構成比	実績	構成比	増減	前年比	数量	計画	構成比	達成率
トレー	29,540	17.3	29,303	17.0	△237	99.2%	99.6%	30,200	17.2	97.0%
弁当・惣菜	90,696	53.3	92,844	53.7	+2,147	102.4%	105.1%	94,800	53.9	97.9%
小計	120,237	70.6	122,147	70.7	+1,910	101.6%	103.1%	125,000	71.0	97.7%
その他製品	6,051	3.6	5,776	3.3	△274	95.5%		6,000	3.4	96.3%
<b>製品売上高</b>	<b>126,289</b>	<b>74.2</b>	<b>127,924</b>	<b>74.0</b>	<b>+1,635</b>	<b>101.3%</b>		<b>131,000</b>	<b>74.4</b>	<b>97.7%</b>
包装資材	35,398	20.8	36,335	21.0	+937	102.6%		36,400	20.7	99.8%
その他商品	8,605	5.1	8,598	5.0	△6	99.9%		8,600	4.9	100.0%
<b>商品売上高</b>	<b>44,003</b>	<b>25.8</b>	<b>44,933</b>	<b>26.0</b>	<b>+930</b>	<b>102.1%</b>		<b>45,000</b>	<b>25.6</b>	<b>99.9%</b>
<b>売上高</b>	<b>170,292</b>	<b>100.0</b>	<b>172,858</b>	<b>100.0</b>	<b>+2,565</b>	<b>101.5%</b>		<b>176,000</b>	<b>100.0</b>	<b>98.2%</b>
<b>営業利益</b>	<b>13,248</b>	<b>7.8</b>	<b>15,176</b>	<b>8.8</b>	<b>+1,928</b>	<b>114.6%</b>		<b>15,100</b>	<b>8.6</b>	<b>100.5%</b>
<b>経常利益</b>	<b>14,027</b>	<b>8.2</b>	<b>15,742</b>	<b>9.1</b>	<b>+1,715</b>	<b>112.2%</b>		<b>15,500</b>	<b>8.8</b>	<b>101.6%</b>
親会社株主に帰属する当期純利益	9,294	5.5	10,953	6.3	+1,658	117.8%		10,400	5.9	105.3%
<b>償却前経常利益</b>	<b>23,554</b>		<b>26,926</b>		<b>+3,372</b>	<b>114.3%</b>		<b>26,700</b>		<b>100.8%</b>

過去最高

売上高・利益ともに

過去最高更新

ナフサ連動 ▲23.5億円

コンビニ別注品 ▲14億円

不採算取引見直し ▲11億円

## ■ 販売

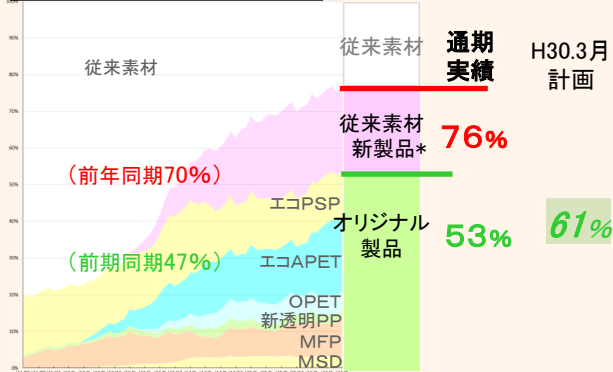
### 製品>

- ・マルチFP、エコPET製品をはじめ、オリジナル製品の販売が好調
- ・高付加価値の新製品とレンジマーケットの創出

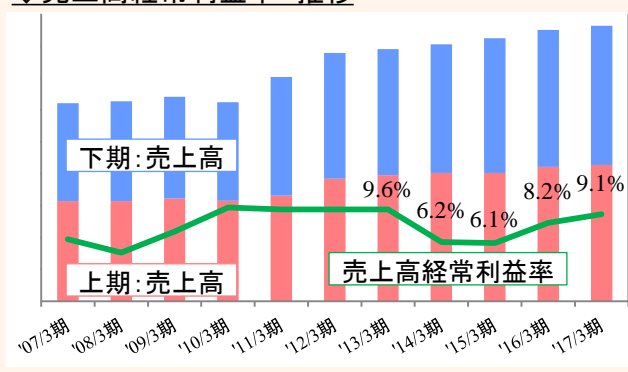
### 商品>

- ・PB商品の拡大強化
- ・不採算取引の見直し

## ◇製品売上構成比 推移



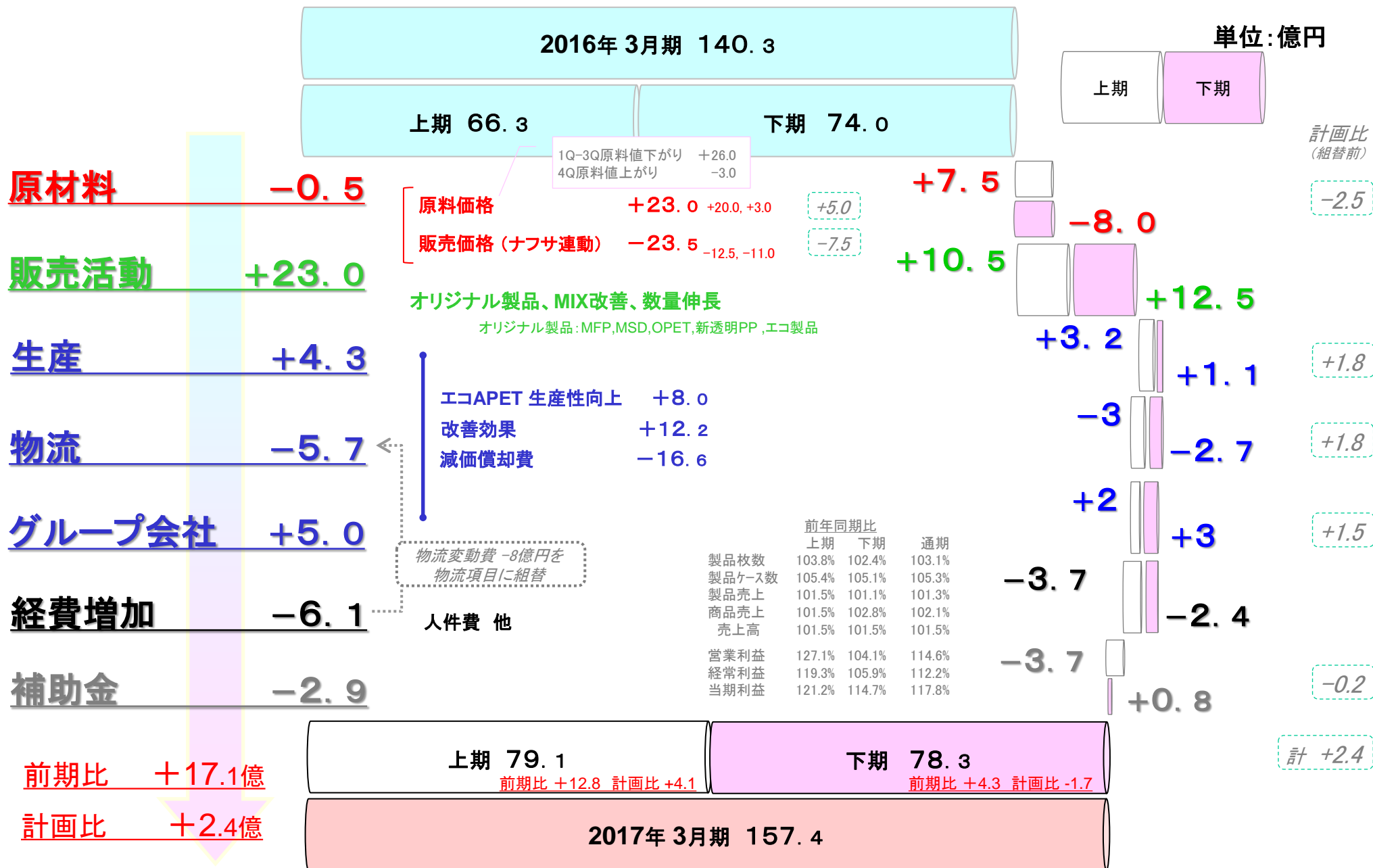
## ◇売上高経常利益率 推移



\*H27年12月まではH25年1月以降上市した新製品、H28年1月以降は過去3年の新製品

# 経常利益 利益増減 (2017年3月期 実績)

単位: 億円



# 設備投資・研究開発費 (2017年3月期 実績)

	第4四半期累計 実績				通期 計画	
	2016年3月期 実績	2017年3月期			2017年3月期	
単位: 百万円	実績	実績	増減	前年比	計画	達成率
有形固定資産	23,058	20,790	△2,268	90.2%	24,700	84.2%
無形固定資産	324	269	△55	83.0%	300	89.8%
<b>設備投資</b>	<b>23,383</b>	<b>21,060</b>	<b>△2,323</b>	<b>90.1%</b>	<b>25,000</b>	<b>84.2%</b>
減価償却費	9,526	11,183	+1,657	117.4%	11,200	99.9%
研究開発費	1,242	1,223	△18	98.5%	1,270	96.3%

## 【主な設備投資】

単位: 百万円 投資総額 2017/3期 2017/3期  
実績 計画

### 世界初のオリジナル製品生産に対する投資

◆ 中部エコペット工場	2016年 3月 稼働	11,579	4,536	4,496
OPET製造設備、エコAPET一貫製造設備の増設	うち土地 (458)			
◆ 関東エコペット工場	2017年 8月 完成予定	15,700	2,177	6,020
エコAPET一貫製造設備の増設				
◆ オリジナル製品生産設備の増強			662	620

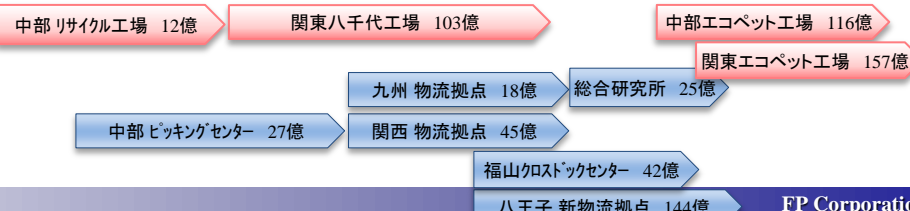
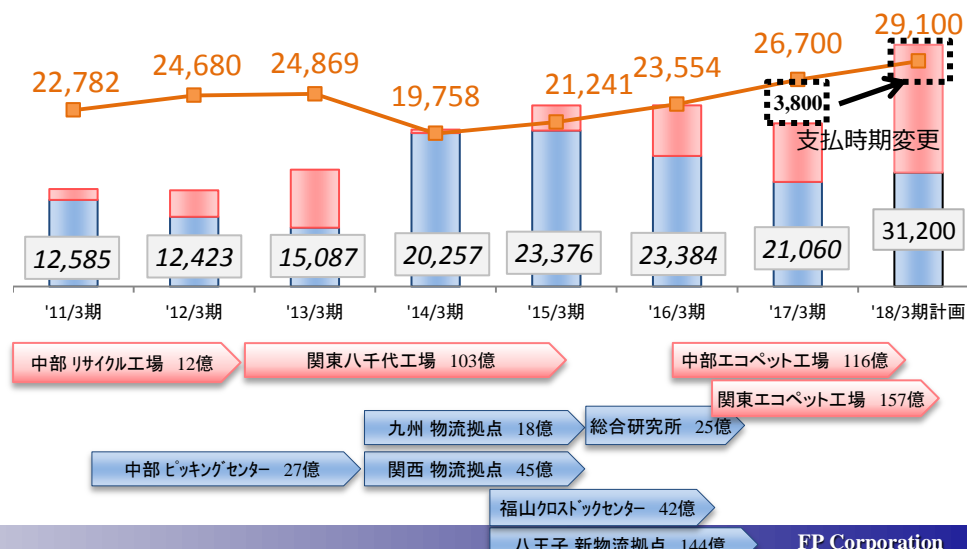
### 販売量拡大に対する投資

◆ 自動化設備の導入			874	760
◆ 社員寮の整備				
筑西	2017年 1月 完成	1,670	1,208	1,176
中部	2017年 3月 完成	1,231	1,078	890
◆ 金型			2,027	2,320
◆ IT投資			442	560

⇒ 業界での圧倒的な優位性

高付加価値製品と物流インフラによる収益改善

■ 世界初のオリジナル製品生産に対する投資 ■ 販売量拡大に対する投資  
— 償却前経常利益 □ 設備投資額

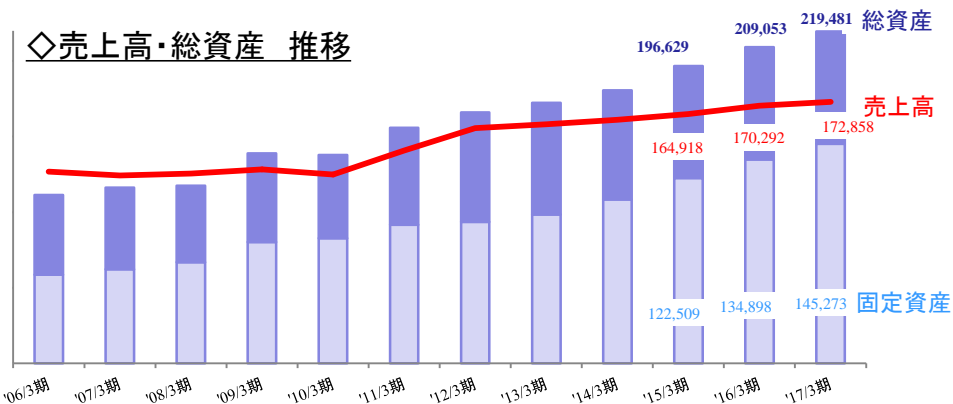


# 貸借対照表 (2017年3月期 実績)

単位: 百万円	前連結会計年度		当連結会計年度			
	2016年3月期 '2016/3/31	2017/3/31	増減	2017年3月期 前年比	主な増減内訳	
流動資産	74,154	74,208	+53	100.1%	現金及び預金 受取手形及び売掛金	+3,061 △3,206
固定資産	134,898	145,273	+10,374	107.7%	有形固定資産	+9,374
資産合計	209,053	219,481	+10,428	105.0%		
流動負債	70,029	73,051	+3,022	104.3%	短期借入金 未払金	+6,784 △3,316
固定負債	47,432	46,707	△724	98.5%	長期借入金 リース債務	+596 △1,664
負債合計	117,462	119,759	+2,297	102.0%		
純資産合計	91,591	99,721	+8,130	108.9%	利益余剰金	+7,851
負債純資産合計	209,053	219,481	+10,428	105.0%		

自己資本比率 45.3% (前年同期 43.6%)

- 資産 オリジナル製品の能力増強と安定供給への戦略投資
- 負債 戦略投資の原資として借入金の活用
- 純資産 経営体質の充実強化  
事業拡大に向けた機動的な対応への備え

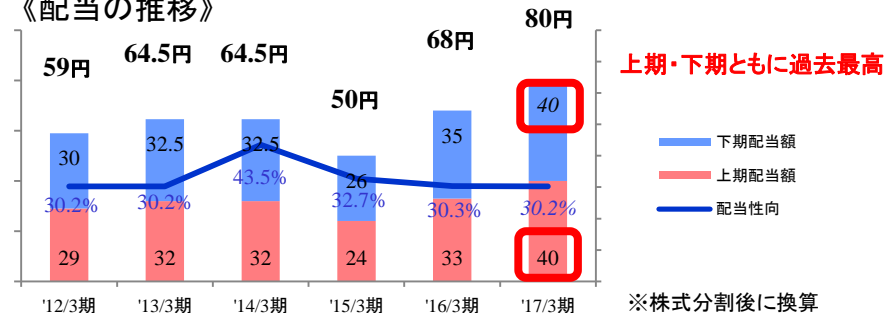


# キャッシュ・フロー (2017年3月期 実績)

単位: 百万円	第4四半期累計 実績		
	'2016年3月期 実績	実績	2017年3月期 主な内訳
営業活動によるC/F	20,832	25,912	税金等調整前当期純利益 15,591 減価償却費 11,183 売上債権の減少 3,296 法人税等の支払額 △ 5,394
投資活動によるC/F	△ 17,923	△ 21,932	有形固定資産の取得 △ 22,557
フリーキャッシュフロー	2,909	3,979	
財務活動によるC/F	△ 1,530	△ 924	長期借入による収入 21,500 長期借入金の返済による支出 △ 13,549 リース債務の返済による支出 △ 3,829 配当金の支払額 △ 3,102
現金及び現金同等物の増減額	1,379	3,054	
現金及び現金同等物の期末残高	15,089	18,144	

- 営業CF 堅調な利益確保により増加
- 投資CF 将来の収益基盤構築に向けた戦略投資を実施
- 財務CF 戦略投資の原資として借入金が増加  
継続的に安定した配当の実施

《配当の推移》





# 2018年3月期 計画

---

# 決算計画概要 (2018年3月期 計画)

単位: 百万円	通期実績		通期計画				上期計画			
	2017年3月期		2018年3月期				2018年3月期			
	実績	構成比	計画	構成比	増減	前年比	計画	構成比	増減	前年比
トレー	29,303	17.0	29,700	16.6	+396	101.4%	14,600	16.7	+12	100.1%
弁当・惣菜	95,401	55.2	100,100	55.9	+4,698	104.9%	48,800	55.8	+1,708	103.6%
小計	124,704	72.1	129,800	72.5	+5,095	104.1%	63,400	72.5	+1,721	102.8%
その他製品	3,220	1.9	3,200	1.8	△20	99.4%	1,600	1.8	△7	99.6%
製品売上高	127,924	74.0	133,000	74.3	+5,075	104.0%	65,000	74.3	+1,713	102.7%
包装資材	36,335	21.0	37,800	21.1	+1,464	104.0%	18,500	21.1	+578	103.2%
その他商品	8,598	5.0	8,200	4.6	△398	95.4%	4,000	4.6	△334	92.3%
商品売上高	44,933	26.0	46,000	25.7	+1,066	102.4%	22,500	25.7	+243	101.1%
売上高	172,858	100.0	179,000	100.0	+6,141	103.6%	87,500	100.0	+1,957	102.3%
営業利益	15,176	8.8	15,900	8.9	+723	104.8%	6,600	7.5	△1,055	86.2%
経常利益	15,742	9.1	16,500	9.2	+757	104.8%	6,900	7.9	△1,007	87.3%
当期純利益	10,953	6.3	11,150	6.2	+196	101.8%	4,710	5.4	△696	87.1%
償却前経常利益	26,926		28,600		+1,673	106.2%	12,600		△810	94.0%

※2018年3月期より製品売上高における区分を一部変更。

## ■ 販売

製品> 当社オリジナル製品及び新製品の売上構成比を高め、収益の安定化  
自動化およびIT・物流インフラ活用による省人化

出荷枚数 : 前年比104%の伸長

トレー容器 : リサイクル原料製品を中心に販売拡大

弁当・惣菜容器 : 耐寒・耐熱等の機能を備えたオリジナル製品を中心に、  
新機能容器・新デザイン容器の売上増加

商品> PB商品による収益性向上

## ◇ 生産

関東エコペット工場の稼働により、エコAPETの生産能力強化  
産業用ロボット導入による省人化

## ◇ 物流

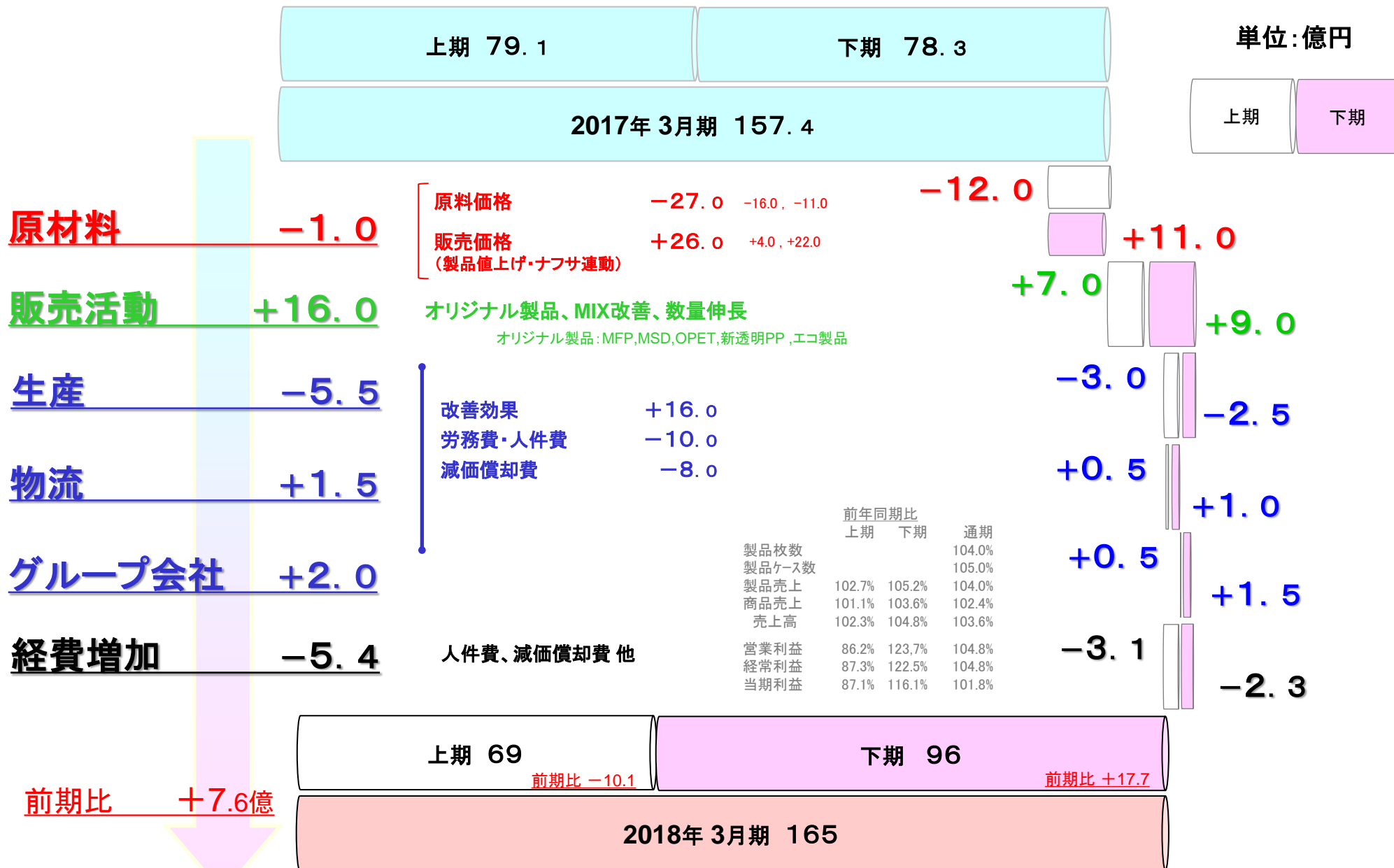
全国をフルカバーする物流ネットワークを最大限に活用  
音声ピッキングシステムによる作業生産性向上

## ◇ ESG

地上資源の循環および障がい者の雇用を推進

# 経常利益 利益増減 (2018年3月期 計画)

単位: 億円



原材料 -1.0

販売活動 +16.0

生産 -5.5

物流 +1.5

グループ会社 +2.0

経費増加 -5.4

原料価格 -27.0    -16.0, -11.0    -12.0

販売価格 +26.0    +4.0, +22.0    +11.0

(製品値上げ・ナフサ連動)

オリジナル製品、MIX改善、数量伸長

オリジナル製品: MFP, MSD, OPET, 新透明PP, エコ製品

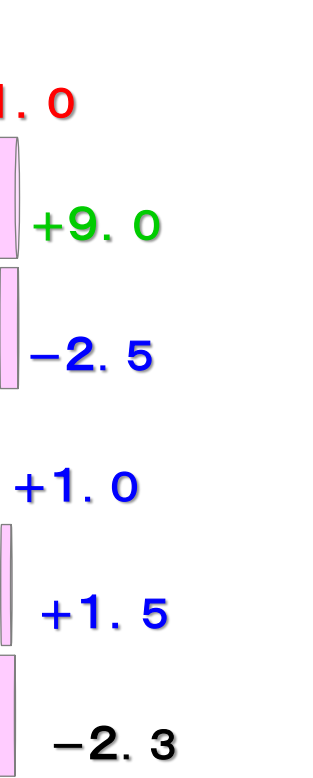
改善効果 +16.0

労務費・人件費 -10.0

減価償却費 -8.0

人件費、減価償却費 他

上期      下期



# 設備投資・研究開発費 計画 (2018年3月期 計画)

	通期 実績	通期 計画			上期 計画		
	2017年3月期 実績	2018年3月期			2018年3月期		
単位:百万円	実績	計画	増減	前年比	計画	増減	前年比
有形固定資産	20,790	30,800	+10,009	148.1%	19,800	+7,298	158.4%
無形固定資産	269	400	+130	148.5%	100	+31	145.0%
<b>設備投資</b>	<b>21,060</b>	<b>31,200</b>	<b>+10,139</b>	<b>148.1%</b>	<b>19,900</b>	<b>+7,329</b>	<b>158.3%</b>
<b>減価償却費</b>	<b>11,183</b>	<b>12,100</b>	<b>+916</b>	<b>108.2%</b>	<b>5,700</b>	<b>+196</b>	<b>103.6%</b>
<b>研究開発費</b>	<b>1,223</b>	<b>1,260</b>	<b>+36</b>	<b>103.0%</b>	<b>640</b>	<b>+27</b>	<b>104.5%</b>

## 【主な設備投資】

単位:百万円 投資総額 2018/3期 計画

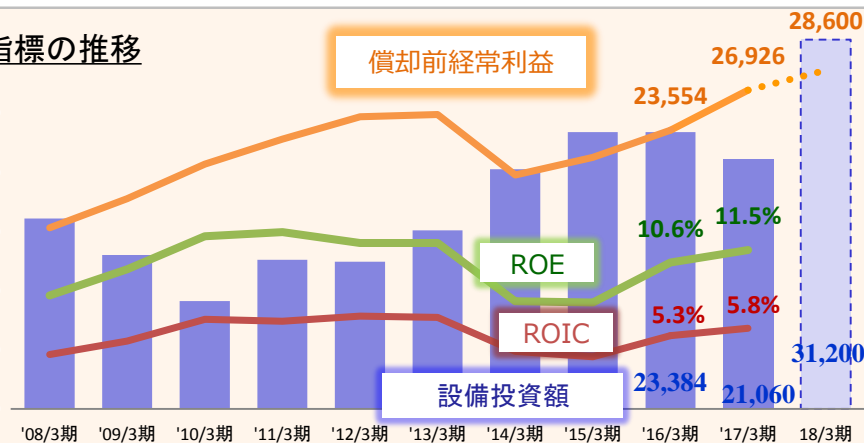
### 世界初のオリジナル製品生産に対する投資

◆ 関東エコペット工場 エコAPET一貫製造設備の増設	2017年 8月 完成予定	15,700	13,500
◆ OPET製造設備の増設	2017年 11月	3,000	

### 販売量拡大に対する投資

◆ 自動化設備の導入		630	
◆ グループ会社生産拠点の増強			
フィルム工場	2018年 1月 完成予定	2,740	2,500
フィルム印刷工場	2018年 4月 完成予定	4,500	1,360
◆ 金型		2,210	
◆ IT投資		600	

## ◇指標の推移



※ROE = 当期純利益 ÷ 自己資本

※ROIC = NOPAT (税引後営業利益) ÷ 投下資本 (純資産 + 有利子負債)

# 企業価値拡大へ向けて

代表取締役社長

佐藤 守正



株式会社 エフピコ

## 小売り業界を取り巻く状況

個人消費の停滞  
節約志向の強まり

人手不足  
人件費上昇

- 商品の価値UP
- 店舗の作業性改善
- アウトパック化

エフピコ

新製品開発

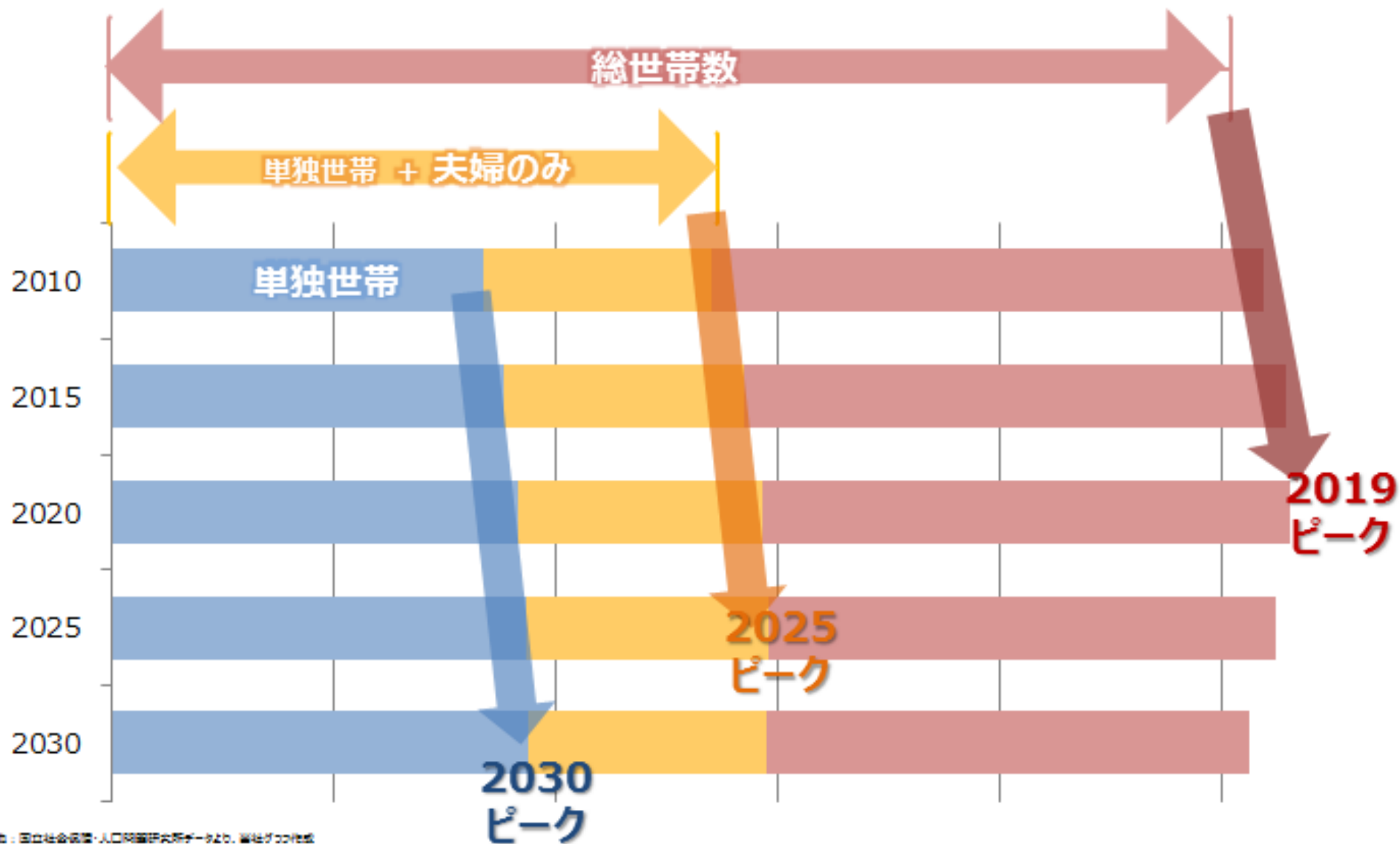
売り場提案

物流ネットワーク

リサイクル

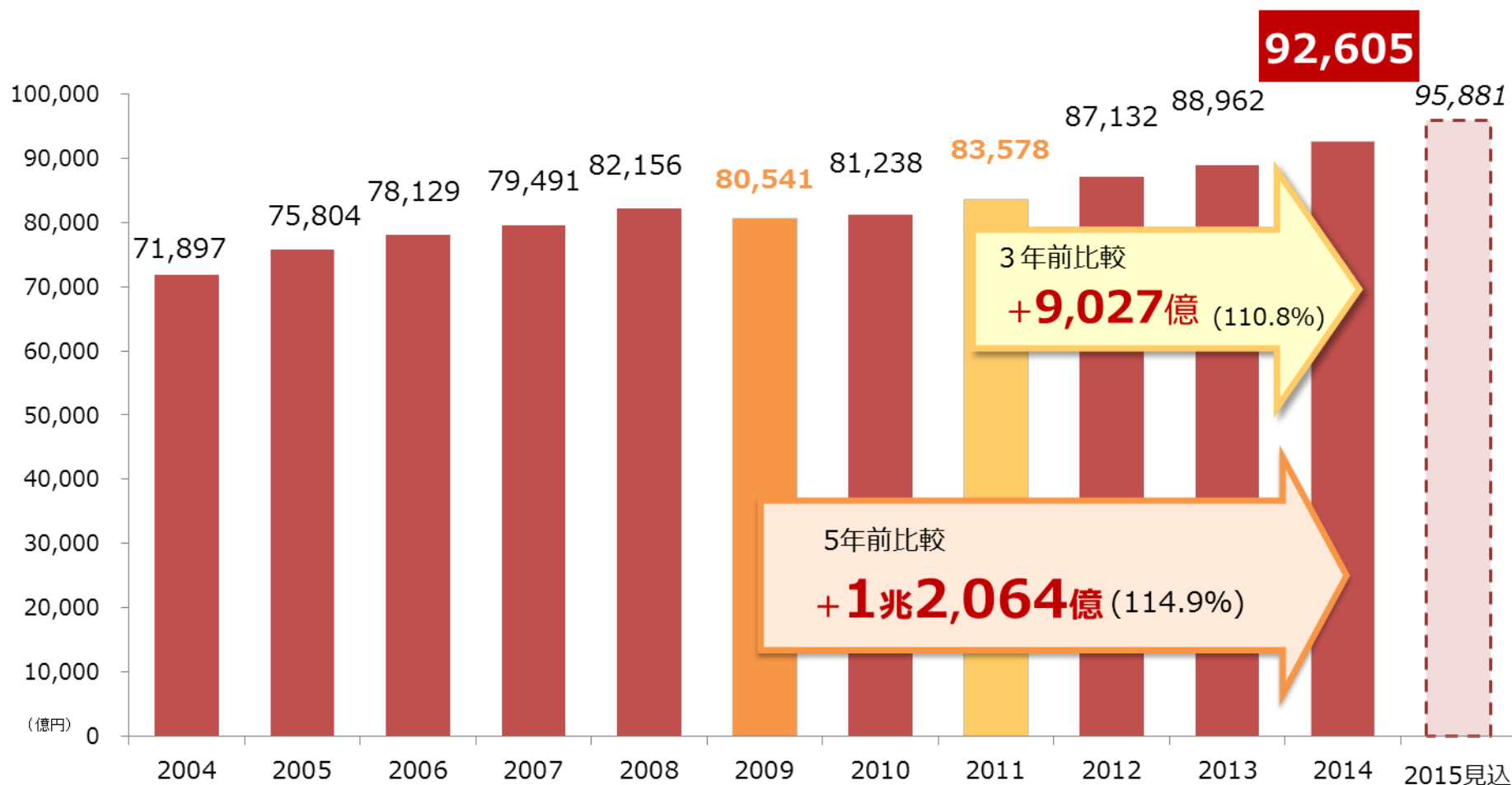
# 中食市場 “現状と今後”

## 世帯数の推移



# 中食市場 “現状と今後”

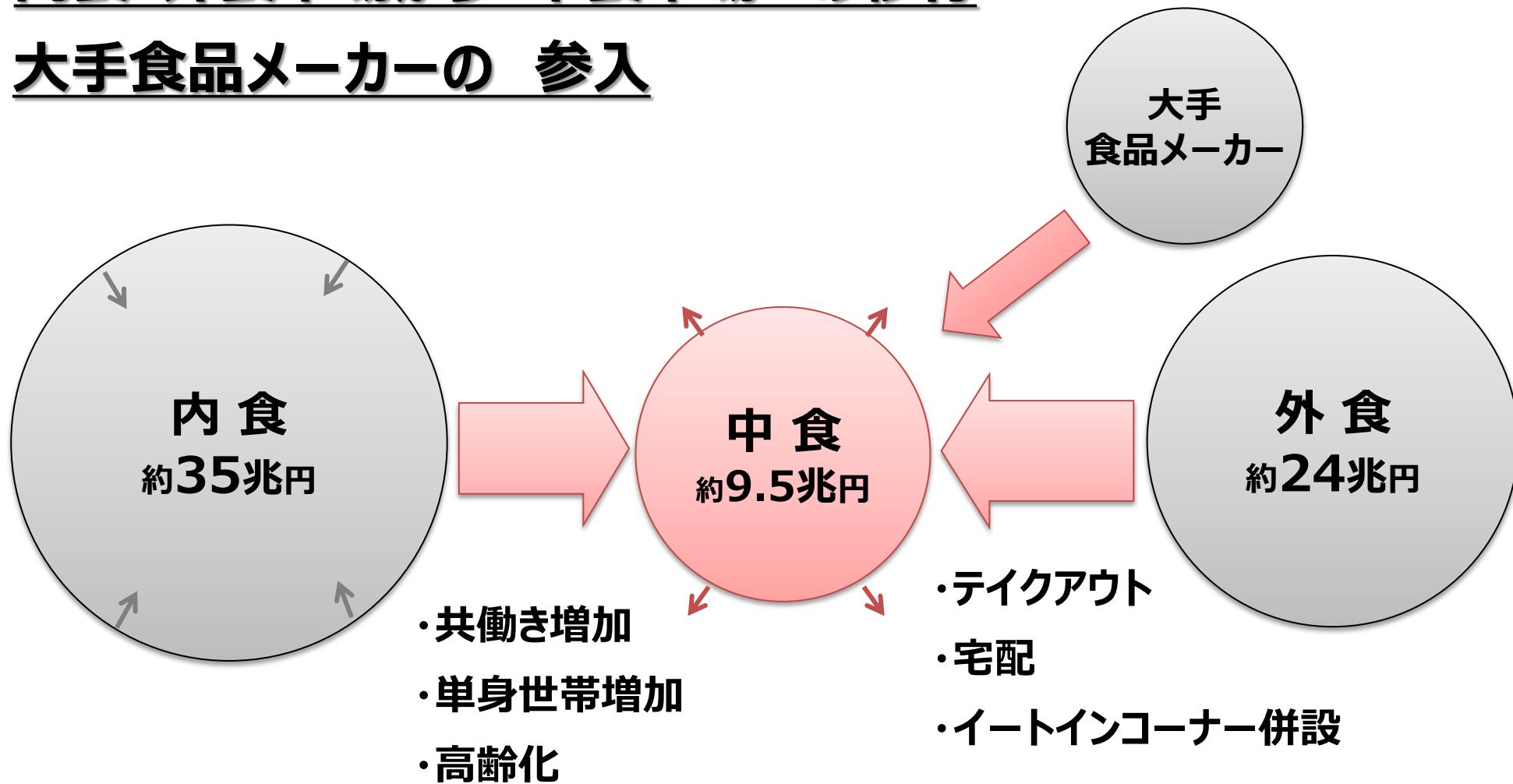
## 中食マーケットの市場規模





## 内食・外食市場から 中食市場への移行

### 大手食品メーカーの 参入



# “美味しさの提案”

## 中皿の活用

出来立ての美味しさを家まで！  
新しいメニュー広がる！  
**弁当・惣菜**



フレッシュキープ！  
付加価値食材の活用！  
**サラダ**



# “美味しさの提案”

レンジマーケットの定着  
通年の売り場へ



出来たての美味しさを伝える

豚と白菜のミルフィーユ



注目度UP!  
生野菜のレンジスープ



レンジ対応  
オリジナル製品



**MFP**

- -40℃～+110℃
- 断熱性
- 軽量



**PP**

- 耐熱 +110℃
- 耐油性
- さらに透明感UP

**OPET**

- 耐熱 +80℃
- 耐油性
- 軽量

# “店舗の課題解決” 人手不足解消を容器機能がお手伝い

店内作業を軽減

穴あきクレームへの対応

アウトパック化・惣菜工場増強への対応

パチンと閉まる  
簡単かん合で作業軽減

耐油性 ○

OPS素材からの  
切り替え

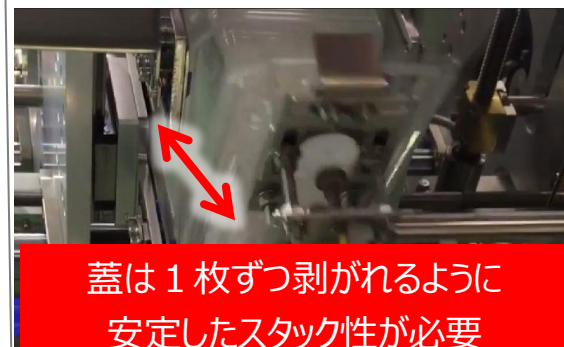
テープ止め  
ポイントシール

## 機械適性に優れたシリーズ上市

本体裏面にフラット部分を確保し  
自動ラベル貼りに対応

自動供給しやすい  
安定したスタック性を確保

耐油性にも優れたOSAシリーズ



青果部門でも容器を活用

陳列効率アップ

品出し作業軽減

商品が傷みにくい

FPフルーツシリーズ



ベジBOXシリーズ



ふわりーとシリーズ



STRシリーズ

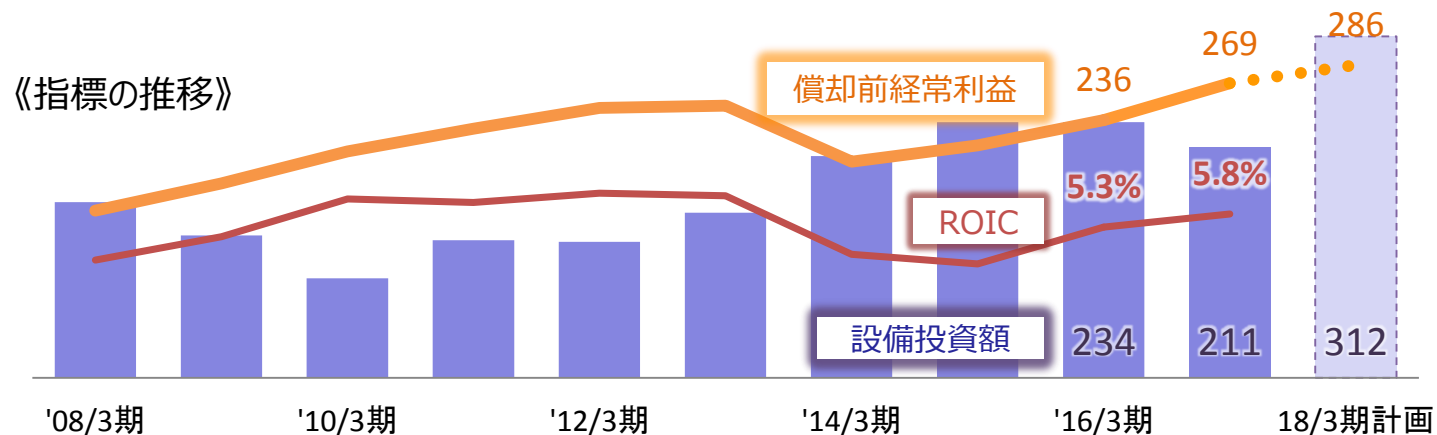


農林水産省ホームページ「食品ロスの削減に資する容器包装の高機能化事例集」

「輸送時の損傷軽減」として紹介

## 企業価値拡大に向けた投資を継続

単位：億円	実績							計画	
	2012/3期	2013/3期	2014/3期	2015/3期	2016/3期	2017/3期	6期計	2018/3期	累計
製 造	60	59	39	95	131	109	494	119	612
物 流	17	50	114	93	56	11	341	40	381
金 型	19	14	22	24	17	20	117	22	139
リサイクル	11	11	2	1	2	16	43	67	110
システム	5	4	6	4	5	4	29	6	35
グループ等	12	12	20	16	21	50	132	58	190
計	124	151	203	234	234	211	1,155	312	1,467
償却前経常利益	246	248	197	212	235	269	1,407	286	1693



# オリジナル製品の生産能力増強

2010年 2011年 2012年 2013年 2014年 2015年 2016年 2017年

2010年2月 マルチFP (MFP) 製品 上市



MFP

'17/3期 売上135億  
(前年同期比133.1%)

2012年2月 マルチソリッド (MSD) 製品 上市



2012年5月 エコAPET 製品 上市



エコAPET

'17/3期 売上223億  
(前年同期比126.6%)

2010年11月

中部PETリサイクル工場

2014年6月

西日本ペットボトルリサイクル

2016年3月

中部エコペット工場

2017年8月 (予定)

関東エコペット工場

2012年11月 OPET 製品 上市



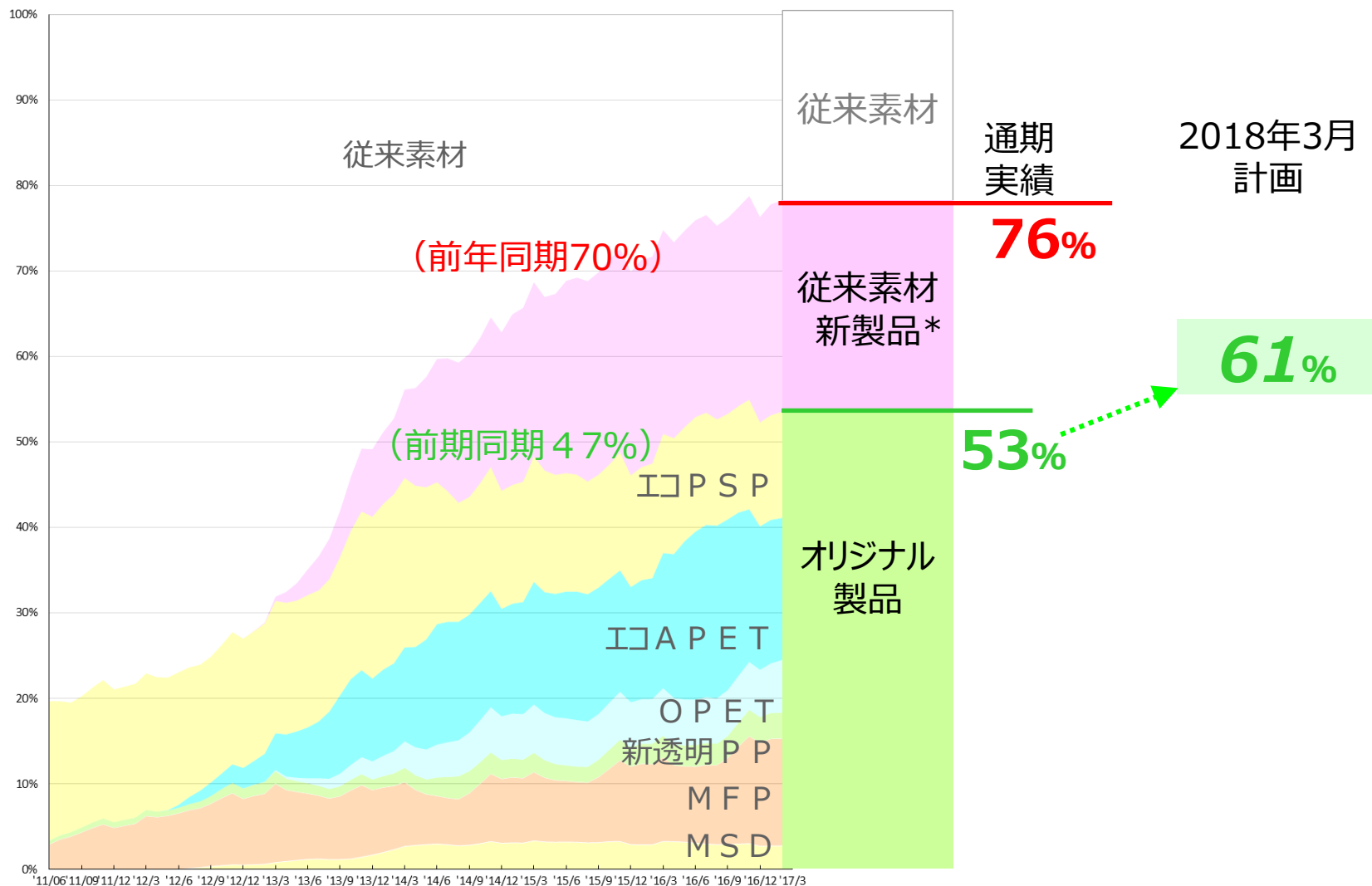
2012年7月

関東八千代工場

2012年6月 新透明PP製品 上市



## 製品売上構成比 推移



\*2015年12月までは2013年1月以降上市した新製品、2016年1月以降は過去3年の新製品

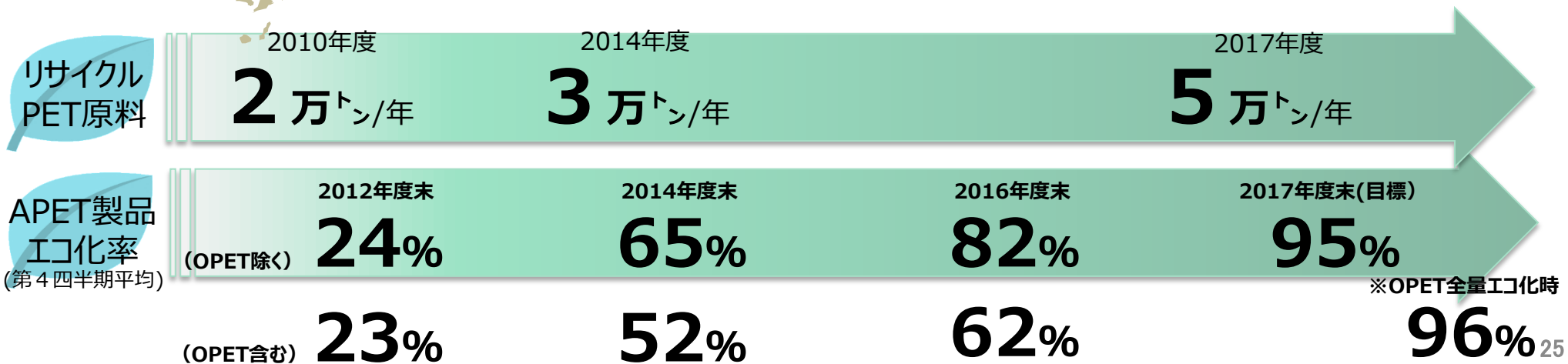


# 全国 5万トンのエコPET原料供給能力へ



所在地：茨城県結城郡八千代町  
 投資額：157億  
 延床面積：12,650坪

PETリサイクルライン 2ライン  
 VRV押出ライン 1ライン  
 真空圧空成型ライン 6ライン



## PETボトルバールからエコAPET製品製造まで一貫ライン

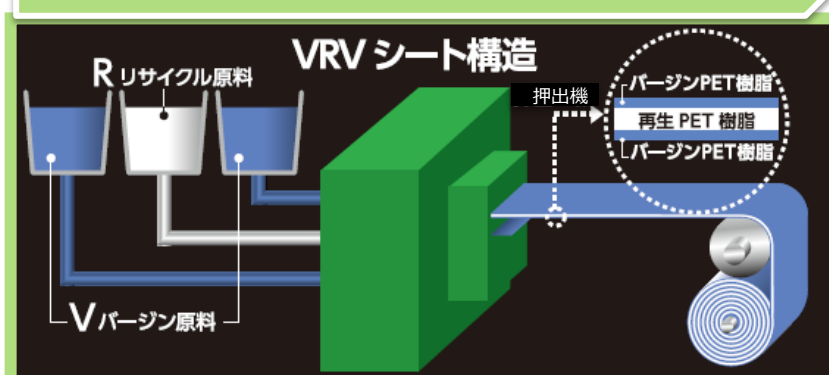
回収  
(PETボトルバール)



リサイクル  
(PET再生ペレット)



エコAPETシート押出



エコAPET成形



エコAPET製品





未来のために、いま選ぼう。

# エコトレー



CO2削減効果  
**-30%**

1.96 kg

CO2削減効果  
**-33%**

1.61 kg

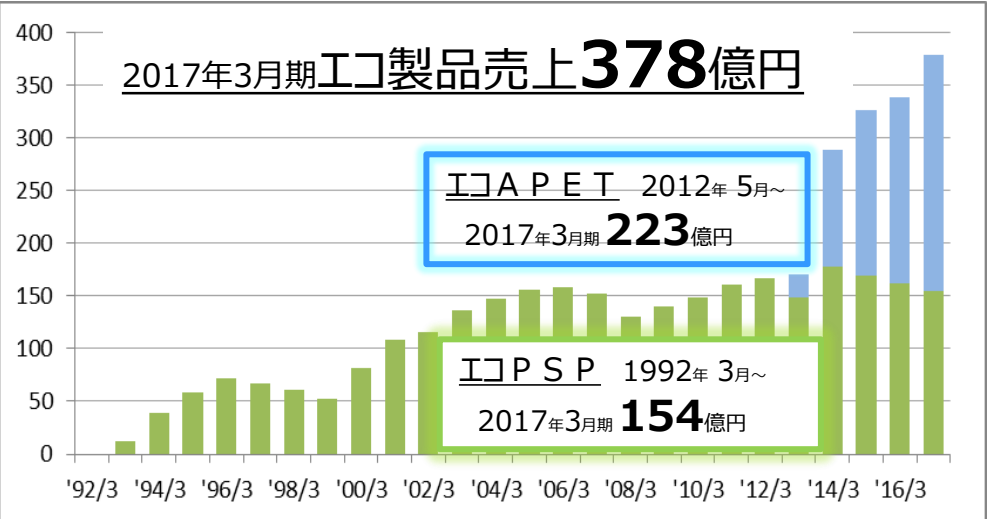
# エコAPET



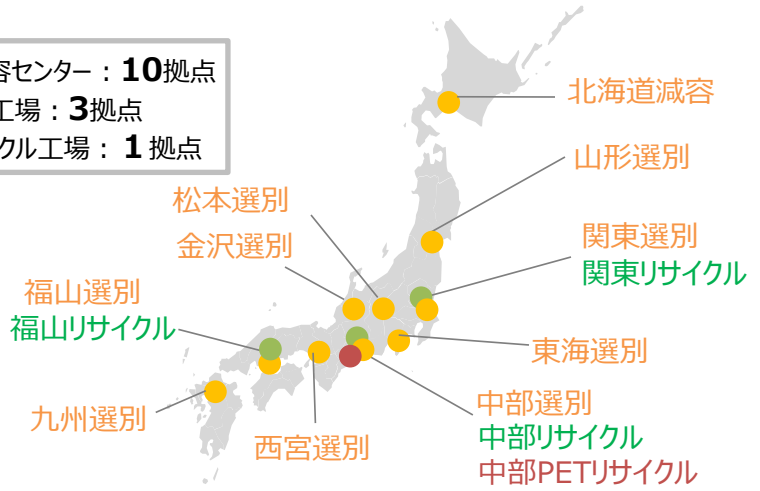
2017年3月期CO2排出量  
年間**11万t**削減  
(エコトレー 4.5万t/エコAPET 6.6万t)

※当社バージン製品とエコ製品の比較 (1kgあたり)

## 《エコ製品 販売 推移》

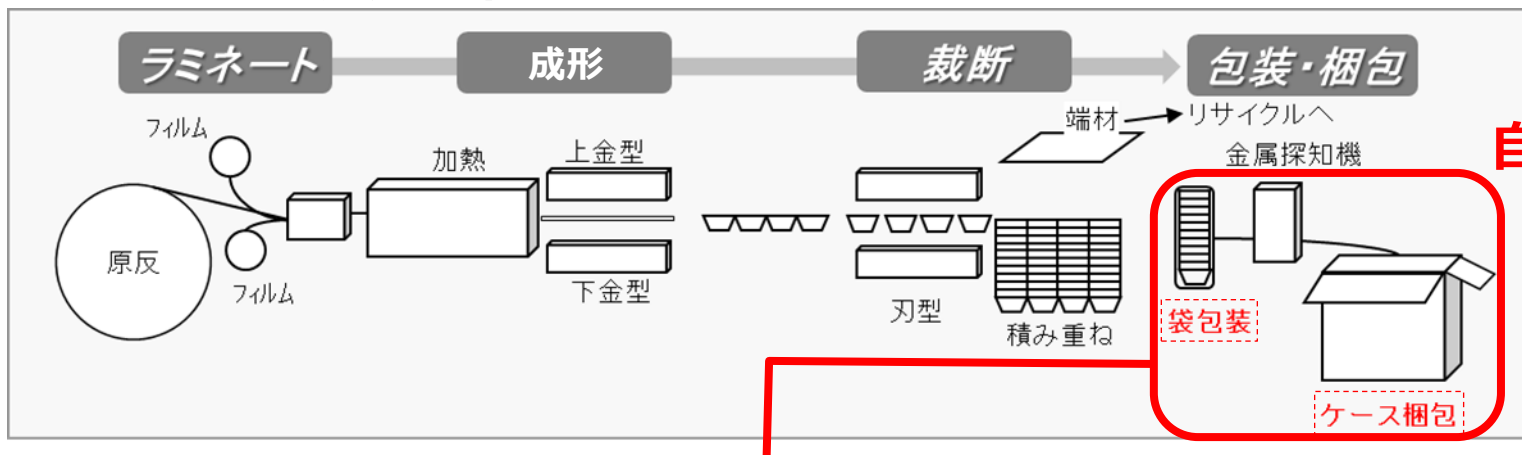


- 選別・減容センター：10拠点
- リサイクル工場：3拠点
- PETリサイクル工場：1拠点



2017年8月 関東エコペット工場 完成予定

## ■ PSP 容器製造工程



自動化

BEFORE 排出

AFTER

BEFORE 袋包装

AFTER

BEFORE ケース組立

AFTER

BEFORE ケース梱包

AFTER

# 設備投資 > 製品 自動化 2018年3月までの導入予定と効果

自動包装機

**21**台

2018年3月期 **+3**台



自動除塵包装機

**8**台

2018年3月期 **-**



ケース梱包ロボット

**22**台

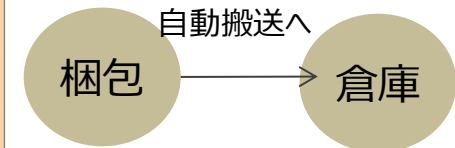
2018年3月期 **+13**台



ケース自動搬送機

**4**台

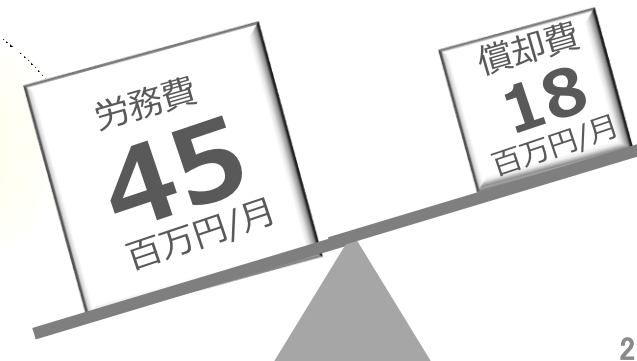
2018年3月期 **+4**台



(2018年3月期末時点見込)

**▲98名相当の合理化**

効果 **27** 百万円/月 / 約 **3** 億円/年



# 物流コスト上昇の抑制と安定供給

2011年

中部 拡充



2011年5月

2012年

関東 拡充



2012年7月

2013年

九州 拡充



2013年7月

2014年

福山XDC



2014年8月 倉庫、10月 ソーター

2015年

八王子 新拠点



2014年11月 DC、2015年2月 PC  
2015年9月 第二期工事完了

2016年

非常用発電設備



庫内作業の  
合理化検討

《ケース出荷数》  
2017/3期  
126



2012/3期  
100

2016年度末

配送センター	9拠点	153千坪
ピッキングセンター	12拠点	37千坪

## スピード・精度向上への システム構築

ルートプランナー

RDチェックシステム

リアルタイムデリバリー・チェックシステム

梱包サイズ最適化

音声ピッキング

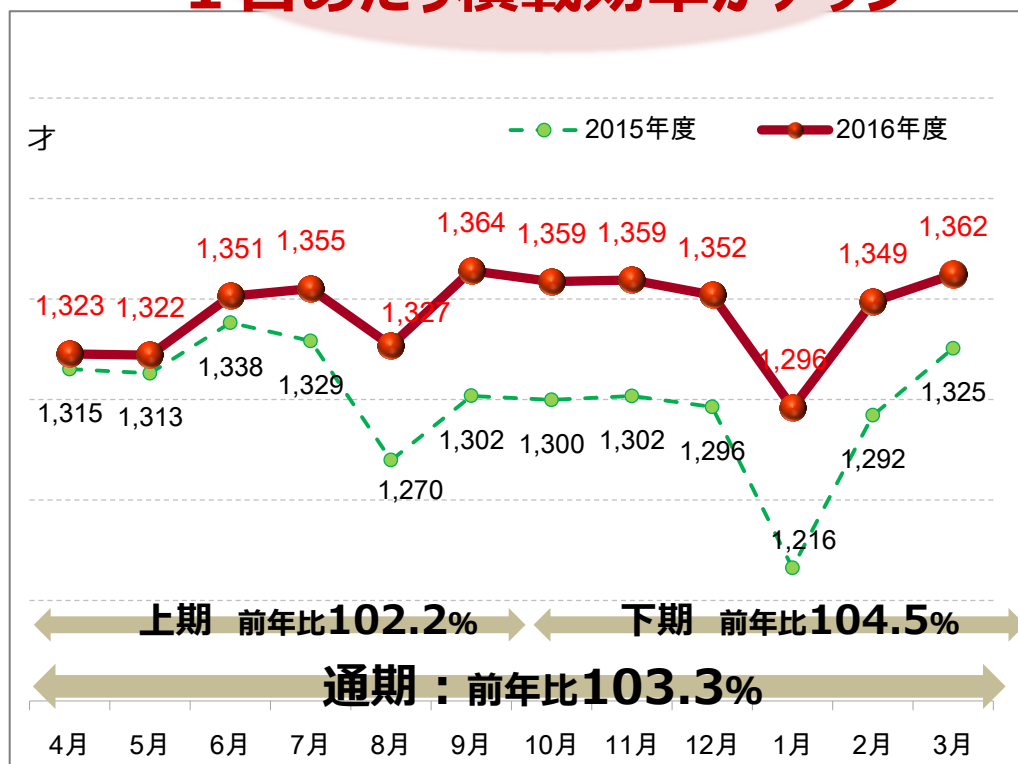
## SCM 精度向上

## ① 配車計画システム (ルートプランナー)

## ② 配送状況確認システム (RDチェックシステム)

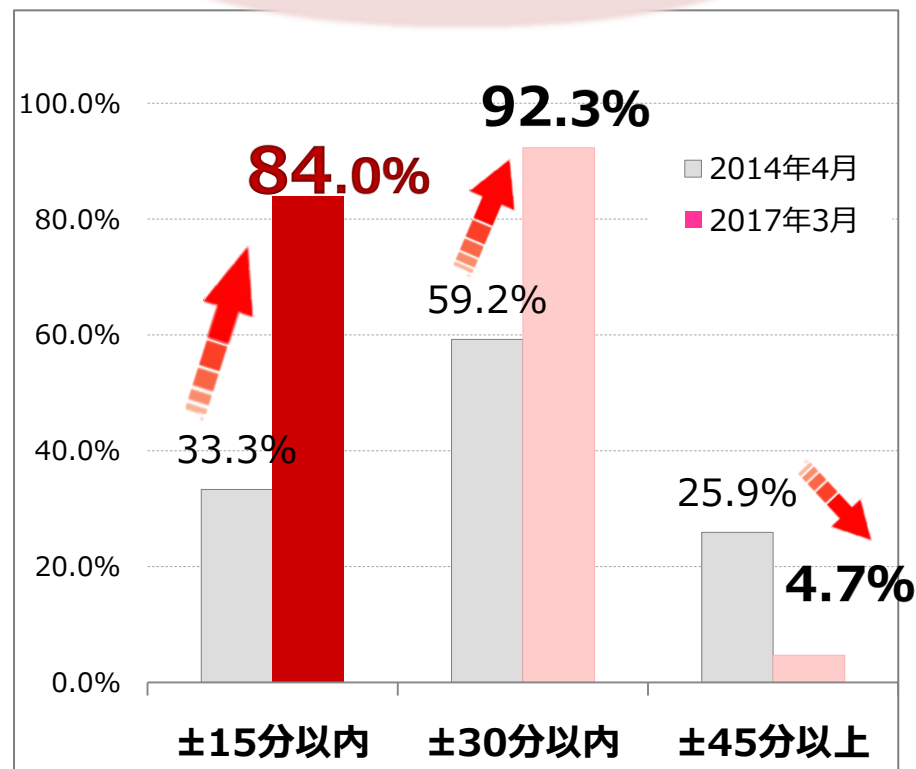
《販売配送・1台あたりの積載量(才数)の推移》

**1台あたり積載効率がアップ**

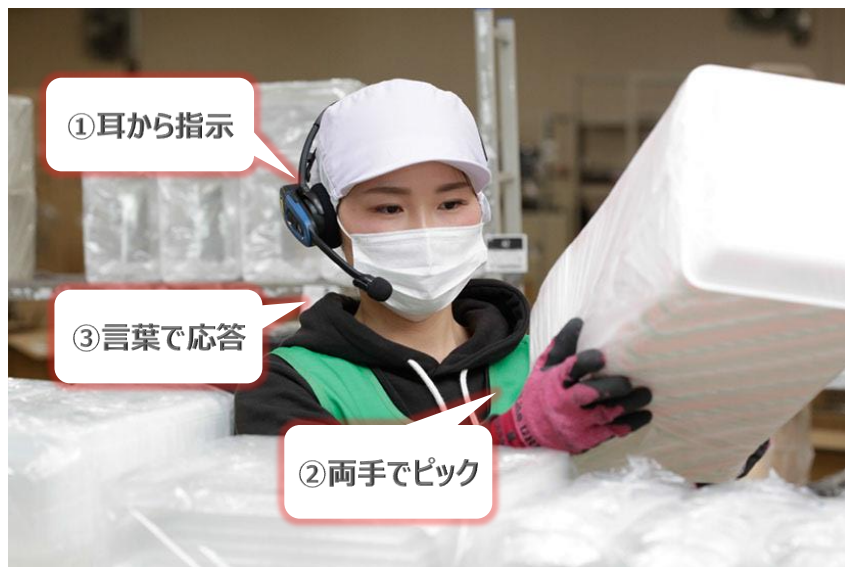


《納品予定時間と実績時間》

**配送の精度向上**



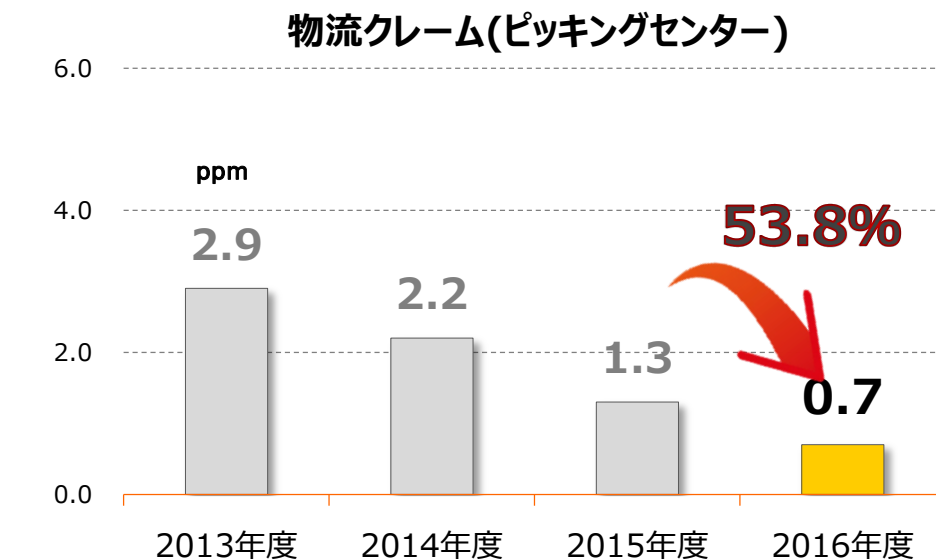
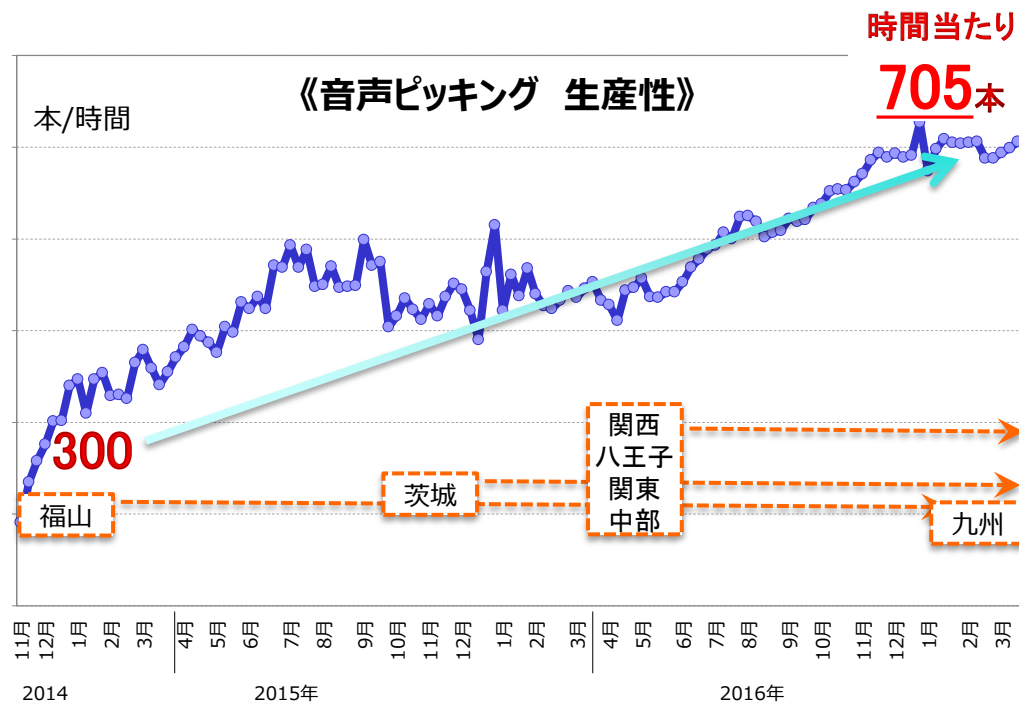
③ 音声ピッキング



全工程のうち、20%作業効率UP

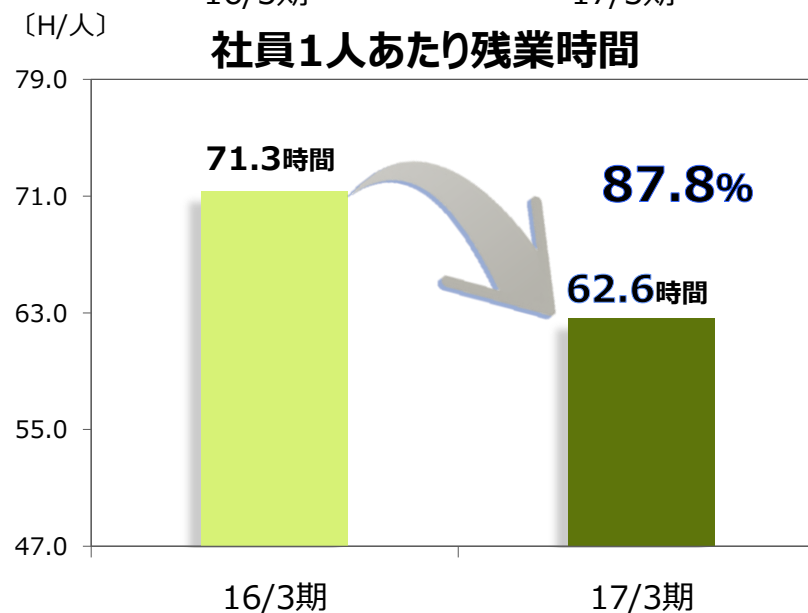
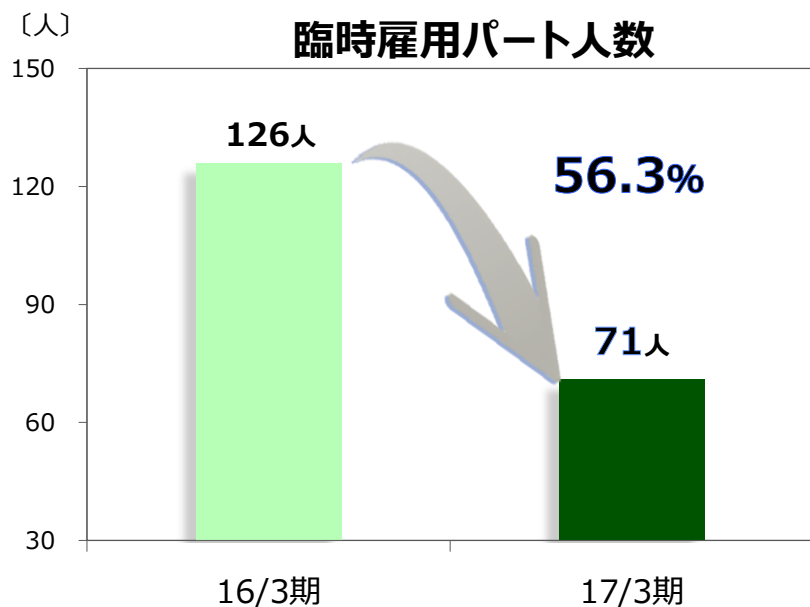
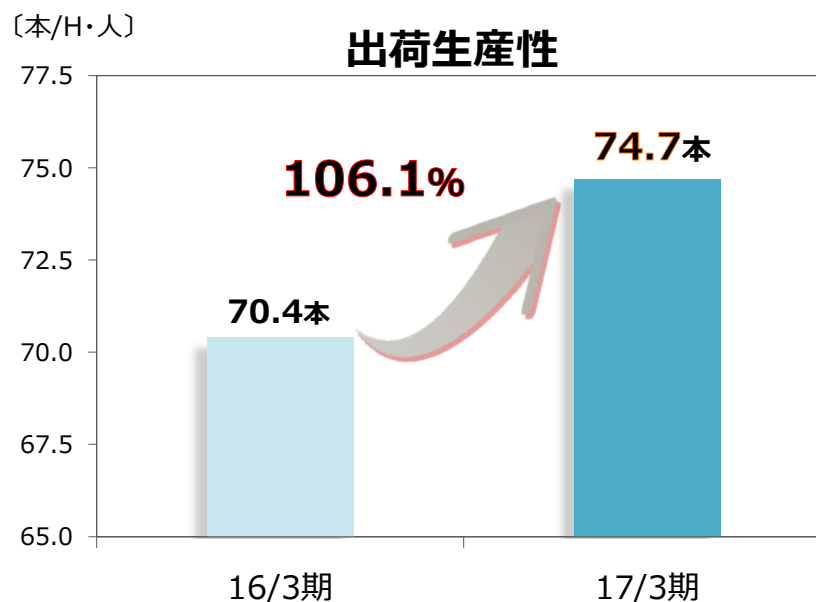
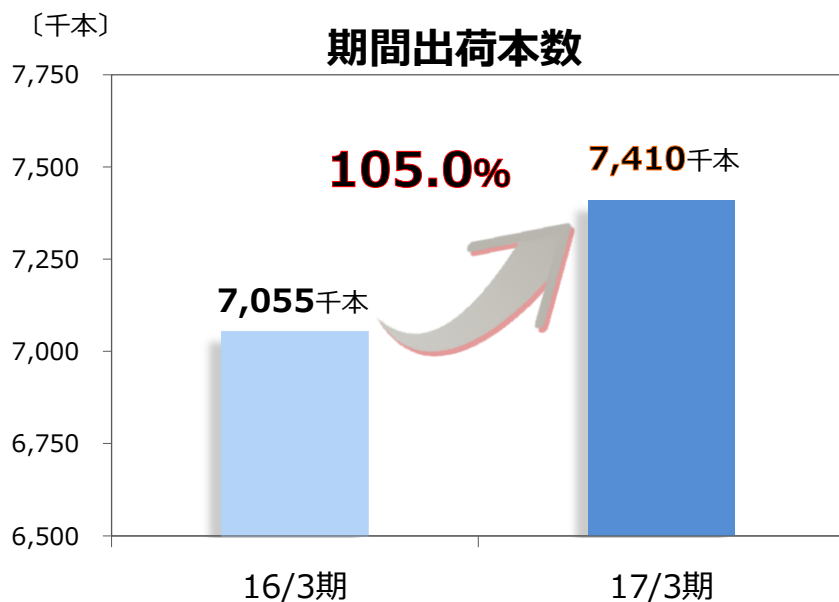
▲200名相当の合理化

※パート・アルバイト従業員





## 音声ピッキング 年末繁忙期効果測定



## “災害時の安定供給”

# 全国21物流拠点すべてに、非常用発電設備を設置

✓ **72時間** の電力供給を確保、燃料備蓄

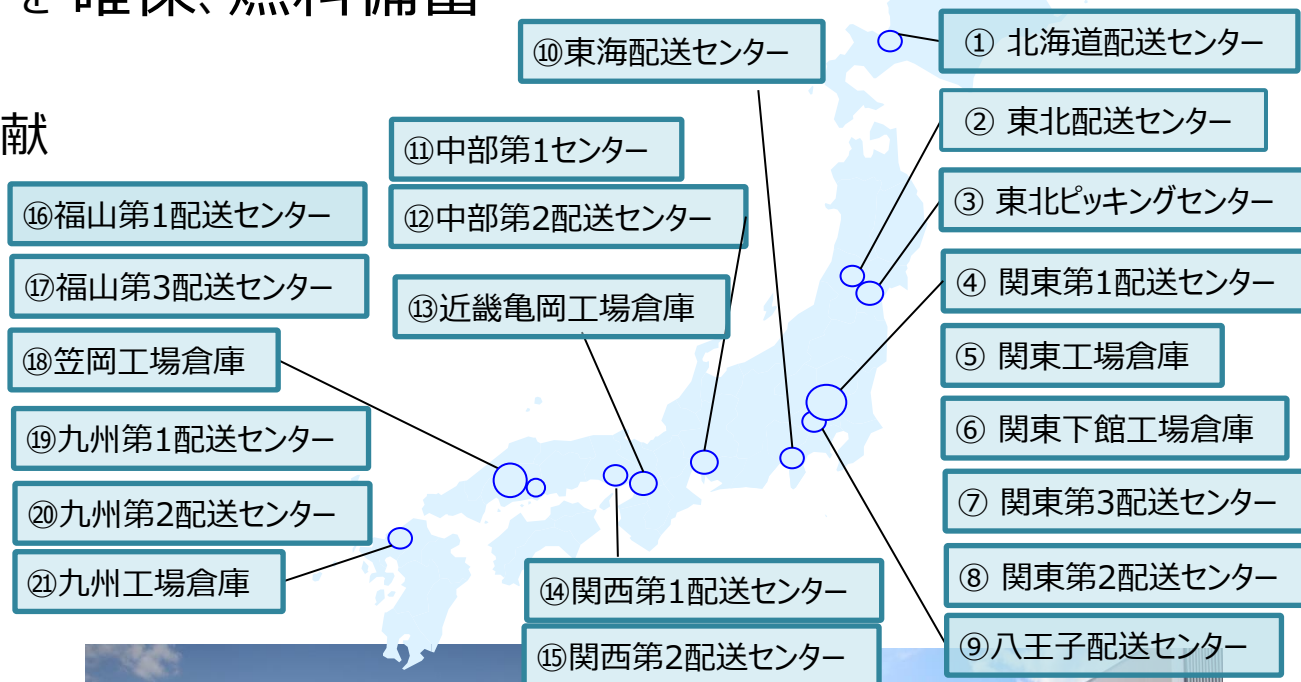
✓ 投資総額 **7億円**

✓ お客様の事業活動継続に貢献

非常用発電設備



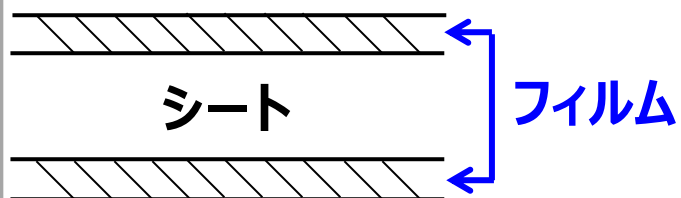
燃料タンク



# 設備投資 > フィルム工場・フィルム印刷工場



断面図



## ▲エピコアルライト(株)フィルム工場

2018年1月 竣工予定

所在地：岡山県笠岡市

投資額：25億

## ◀エピコグラビア(株)フィルム印刷工場

2018年4月 竣工予定

所在地：岡山県浅口市

投資額：45億

## 1号館：2017年1月完成

所在地：茨城県筑西市



地上3階建て 延床面積 1,700坪  
戸数 150戸 (各戸30㎡)  
投資額 17億円

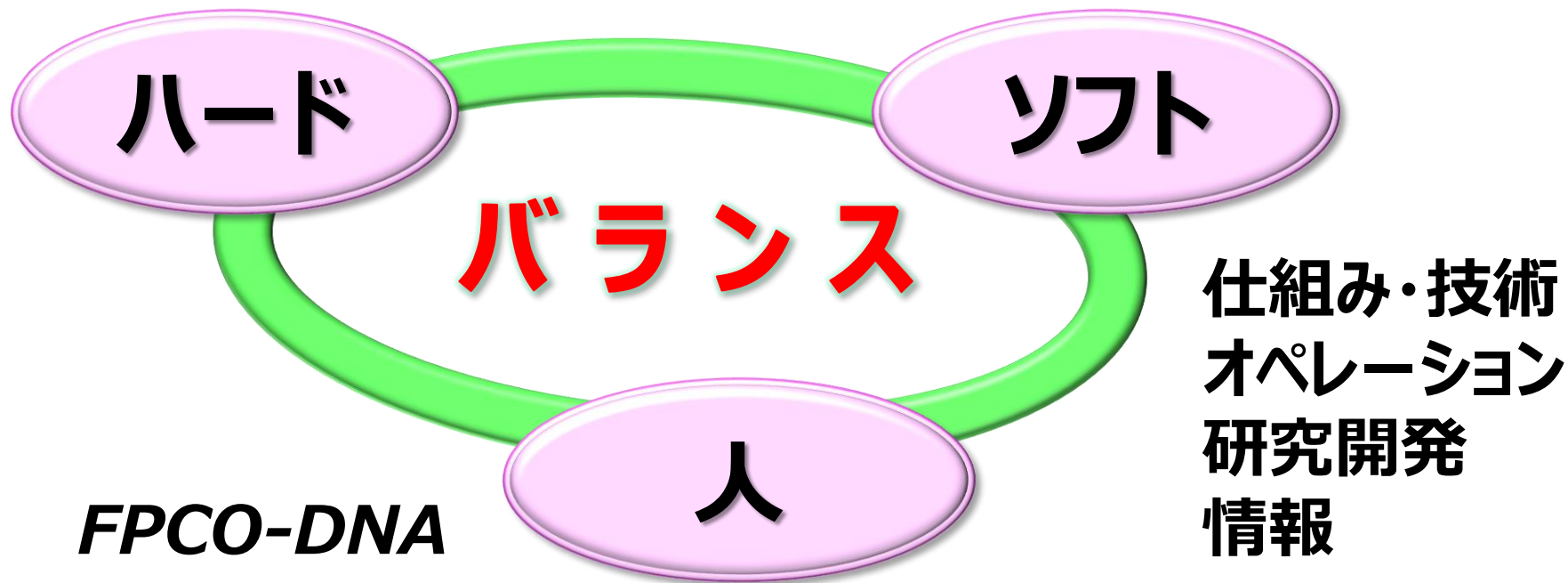
## 2号館：2017年3月完成

所在地：岐阜県安八郡輪之内町



地上4階建て 延床面積 1,045坪  
戸数 102戸 (各戸30㎡)  
投資額 12億円

一歩先を見通した戦略投資



「人」+「ハード」+「ソフト」のバランス

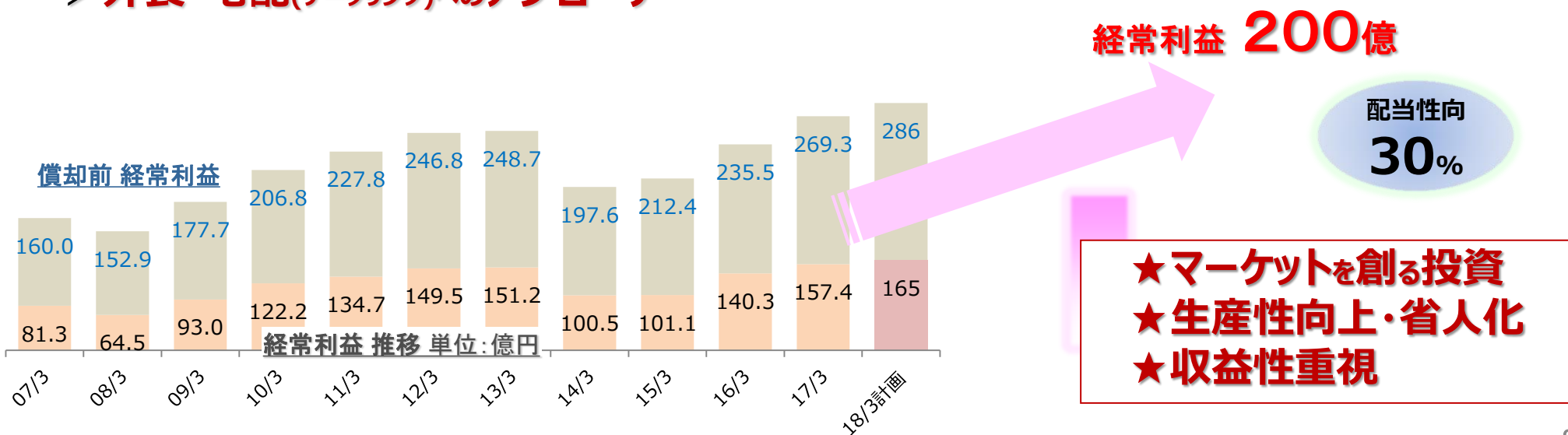
# 経常利益 200億に向けて

## » 製品戦略

- > **電子レンジ**のマーケット確立  
— オリジナル製品・中皿活用による美味しさの提案
- > **エコ製品**による**価格競争力とCO2削減**  
— エコAPET製品の拡大
- > 店舗の**人手不足を解決**する**新製品**  
— 飯合フードパック  
— アウトパック対応製品
- > **大手メーカー・ベンダーとの協業**
- > **外食・宅配(ケータリング)へのアプローチ**

## » 戦略投資

- > **地上資源の循環**  
— 関東エコペット工場 17年8月 完成予定
- > **自動化**による**省人化とコスト低減**  
— 生産部門での産業用ロボット 導入  
— 音声ピッキングシステム 導入
- > **スクラップ&ビルド**
- > **物流コスト上昇抑制と安定供給**  
— 物流インフラ活用  
— 非常用発電設備 導入



# 添付資料

---

# 用語解説

PS : ポリスチレン

PET : ポリエチレンテレフタレート

PP : ポリプロピレン

マルチFP(MFP)容器 : -40℃~+110℃の耐寒・耐熱性をそなえ、耐油・耐酸性及び断熱性に優れた発泡PS容器

マルチソリッド(MSD)容器 : マルチFPの端材を活用し、その特性を維持しつつシャープな形状を実現した非発泡PS容器  
耐熱温度+110℃

OPET透明容器 : 二軸延伸PETシートから成形した、耐油・耐酸性に優れ、透明度も高く、OPSと同等の耐熱性を実現したPET透明容器 耐熱温度+80℃

新透明PP容器 : 標準グレードのPP原料から、OPSと同程度の透明度を実現した透明PP容器 耐熱温度+110℃

PPSAシリーズ : 嵌合フードパックタイプの新透明PP容器 耐熱温度+110℃

OPS透明容器 : 従来からの二軸延伸PSシートから成形した透明容器 耐熱温度+80℃

エコトレイ : スーパーで店頭回収されたPS容器と工場内端材を原料とするリサイクル発泡PS容器 (平成4年販売開始)

エコAPET : スーパーで店頭回収されたPET透明容器・PETボトル及び工場内端材を原料とするリサイクルPET透明容器  
(平成24年販売開始)

フードパック : スーパーの揚げ物バイキングコーナーなどで使用される、蓋(フード)と本体が一体となった汎用透明容器

クロスドックセンター : お客様にお届けする製品を、個別の配送トラックが在庫倉庫を廻って積込むミルクラン方式にかわり、全ての出荷製品を一カ所に集め、配送ルート毎に自動ソーターで仕分けの後、配達順に積込むクロスドック方式を実現する配送センター

配送センター : 製品をケース単位で出荷

ピッキングセンター : 製品及び商品を小分けピッキングし出荷

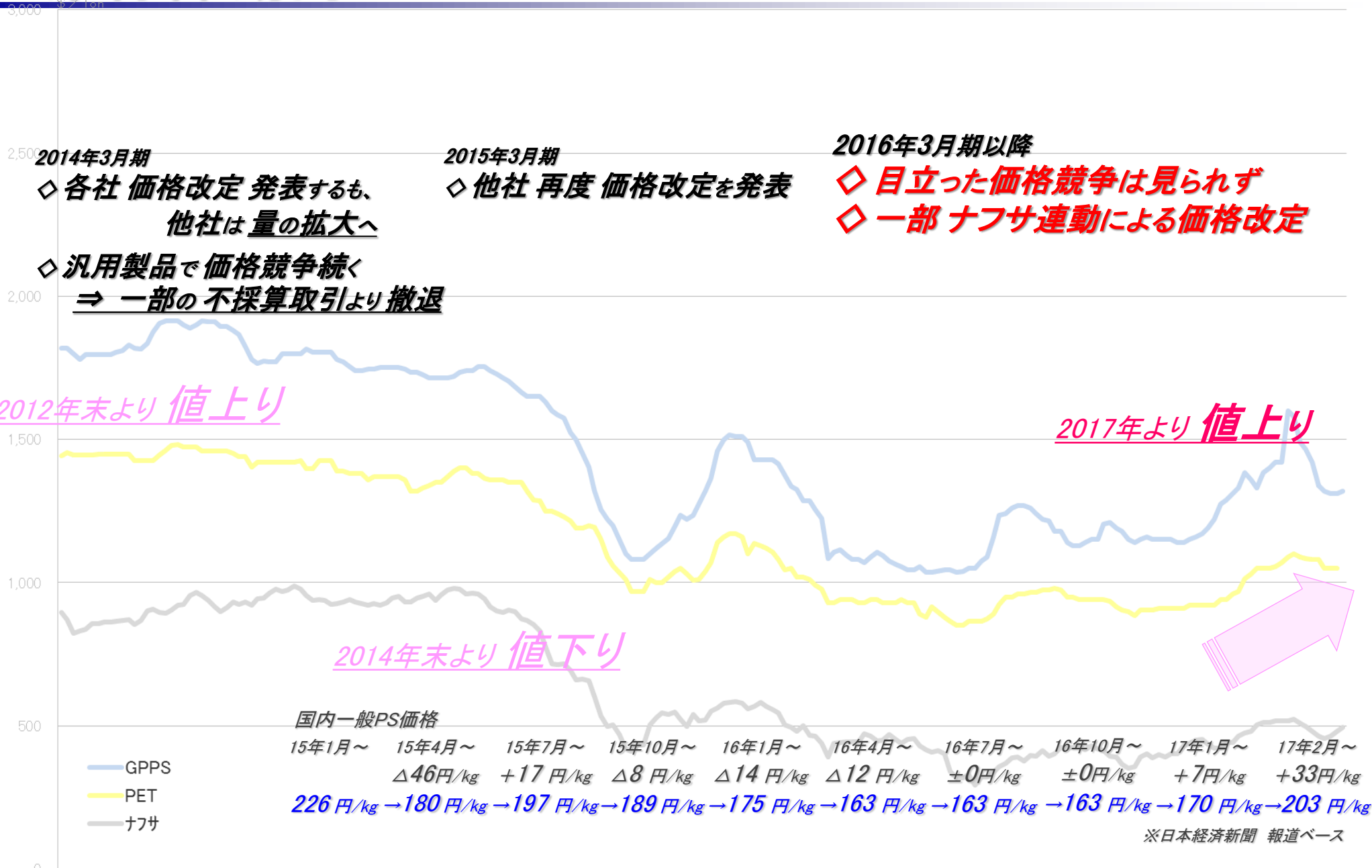
選別センター : 店頭回収したPS容器を白と色に、店頭回収した透明容器をPS・PET・PP等の素材に、それぞれ選別

クックパッド : クックパッド株式会社の運営による料理レシピのコミュニティウェブサイト

「レンジパック蒸せるんです」 : 家庭で生の素材から電子レンジを使って簡単に蒸し料理が楽しめる、簡易蒸し容器PPSAが個包装されたセット商品。耐熱温度+110℃。



# 原材料動向



# 世界初の素材・シート シート加工メーカーからの脱却

PP:ポリプロピレン

- ☆ 耐熱性がある: +110°C
- ☆ 耐油性に優れる
- ★ 発泡が難しく、軽量化しにくい
- ★ コシ強度が低い
- ★ 耐寒性に劣る
- ★ 透明性が出難い



## 新透明PP

- ☆ 耐熱性がある: +110°C
- ☆ 耐油性に優れる
- ☆ 透明性がOPSと同等

PS:ポリスチレン



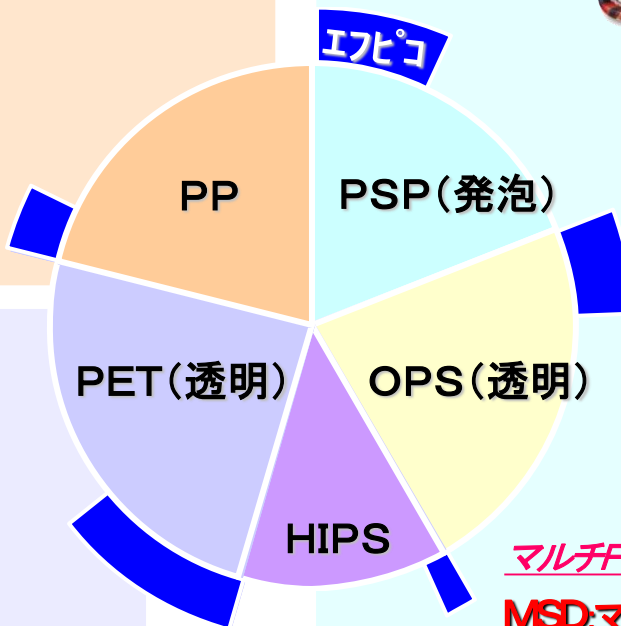
PSP:発泡PS

- ☆ 成形性が良い
- ☆ 原材料比率が低い
- ☆ 軽量化が可能
- ☆ 断熱性が高い
- ★ 耐熱性が低い: +70°C
- ★ 耐油性に劣る



## MFP:マルチFP :発泡PS

- ☆ 成形性が良い
- ☆ 原材料比率が低い
- ☆ 断熱性が高い
- ☆ 耐油性に優れる
- ☆ 幅広い温度帯をカバー  
-40°C ~ +110°C
- ☆ コシ強度がある
- ☆ 軽量化が可能



PET:ポリエチレンテレフタレート

- ☆ 最後発 樹脂
- ☆ 透明性が高い
- ☆ 耐油性に優れる
- ★ 耐熱性が低い: +60°C
- ★ 比重が大きい

## OPET:二軸延伸PET

- ☆ 透明性が高い
- ☆ 耐油性に優れる
- ☆ 耐熱性がOPSと同等: +80°C
- ☆ 延伸により軽量化が可能
- ★ 成形が難しい



マルチFP端材の循環

MSD:マルチリド

:非発泡PS

OPS:二軸延伸PS

- ☆ 透明性がある
- ☆ 耐熱性: +80°C
- ★ 耐油性に劣る
- ★ 軽量化に限界

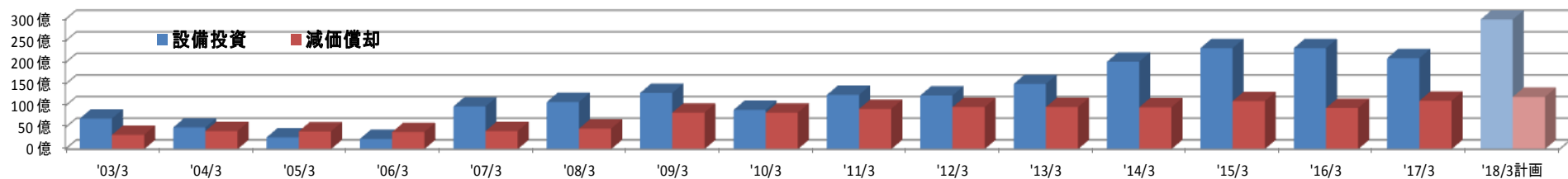
# 經常利益 増減要因 推移

	'03/3	'04/3	'05/3	'06/3	'07/3	'08/3	'09/3			'10/3			'11/3			'12/3			'13/3			'14/3			'15/3			'16/3			'17/3			'18/3 Plan											
							上	下	通期	上	下	通期	上	下	通期	上	下	通期	上	下	通期	上	下	通期	上	下	通期	上	下	通期	上	下	通期	上	下	通期									
前期 經常利益	63.1	28.6	33.6	36.3	66.5	81.2	32.0	32.5	64.5	39.2	53.7	92.9	60.1	62.1	122.2	68.3	66.4	134.7	69.2	80.3	149.5	75.3	75.9	151.2	51.1	49.4	100.5	47.4	53.6	101.1	66.3	74.0	140.3	79.1	78.4	157.4									
原料値上り影響	-6.0	-13.8	-36.5	-10.0	-13.0	-39.5	-14.0	-23.0	-37.0	-25.0		-25.0																																	
										原料値下り			+44.0	+34.0	+78.0													原料値下り			+16.0	+15.0	+31.0	+20.0	+3.0	+23.0									
										原料再値上り			-6.0	-13.0	-19.0	-11.0	-12.0	-23.0	-19.0	-18.0	-37.0	-3.0	-12.5	-15.5	-18.0	-28.0	-46.0	-7.0	-	-7.0							-16.0	-11.0	-27.0						
製品値上げ	-25.0	+7.7	+29.2		+4.0	+9.0	+14.0	+24.0	+38.0	+25.0		+25.0				+10.0	+22.0	+32.0	+6.5	-	+6.5							ナフサ連動			-3.0	-8.0	-11.0	-12.5	-11.0	-23.5									
										第1次 製品値下げ			-24.0	-20.0	-44.0							製品価格改定			+2.0	+13.0	+15.0	+14.0	+2.0	+16.0							+4.0	+22.0	+26.0						
										第2次 製品値下げ			-10.0	-9.0	-19.0							汎用製品 価格競争			-3.0	-10.0	-13.0	-10.0	-3.0	-13.0															
素材切替・軽量化			+2.0	+8.0	+8.6	+11.8	+6.0	+18.5	+24.5	+14.0	+6.0	+20.0										新素材効果			+2.0	+6.0	+8.0	+4.5	+10.0	+14.5							+8.5	+11.0	+19.5	+10.5	+12.5	+23.0	+7.0	+9.0	+16.0
販売増・Mix改善		+45.0		+17.5	+5.8	+3.0	+4.5	+2.5	+7.0	+3.0	+3.0	+6.0	+11.0	+10.5	+21.5	+7.0	+8.0	+15.0	+9.0	+1.0	+2.0	+1.0	-	+1.0	-	+4.0	+4.0																		
生産改善	+2.4	-0.6	-2.0	+6.0	+8.7	+3.0	+0.5	+2.0	+2.5	+4.5	+5.0	+9.5	+6.0	+6.0	+12.0	+5.5	+3.5	+9.0	+1.0	+1.5	+2.5	+1.0	-	+1.0	+0.5	+3.5	+4.0	+5.0	+7.0	+12.0	+3.2	+1.1	+4.3	-3.0	-2.5	-5.5									
物流改善	+0.3	-14.0	+12.2	+5.5	+8.0	+5.7	+1.8	+3.2	+5.0	+4.5	+5.0	+9.5	+4.0	+4.0	+8.0	+2.0	+2.0	+4.0	+1.0	+0.5	+1.5	+1.0	-	+1.0	-	-1.0	-1.0	-	+1.5	+1.5	-3.0	-2.7	-5.7	+0.5	+1.0	+1.5									
グループ会社 利益改善										+2.5	+2.5	+5.0	+2.0	+3.5	+5.5	+3.0	+2.0	+5.0	+0.5	+0.5	+1.0	-	-1.0	-1.0	-	-1.5	-1.5	+3.0	+2.5	+5.5	+2.0	+3.0	+5.0	+0.5	+1.5	+2.0									
美術品売却益			+1.0	-1.0			+4.0		+4.0	-4.0		-4.0													補助金			+5.9	+0.6	+6.5	-1.4	-0.3	-1.7	-3.7	+0.8	-2.9									
経費増加	-6.2	-19.3	-3.2	+4.2	-7.4	-9.7	-9.6	-6.0	-15.6	-7.6	-5.1	-12.7	-4.0	-7.5	-11.5	-7.6	-5.6	-13.2	-8.9	-6.4	-15.3	-10.0	-7.0	-17.0	-11.6	-10.4	-22.0	-9.2	-8.4	-17.6	-3.7	-2.4	-6.1	-3.1	-2.3	-5.4									
増減計	-34.5	+5.0	+2.7	+30.2	+14.7	-16.7	+7.2	+21.2	+28.4	+20.9	+8.4	+29.3	+8.0	+4.5	+12.5	+0.9	+13.9	+14.8	+6.1	-4.4	+1.7	-24.0	-27.0	-51.0	-3.7	+4.2	+0.5	+18.9	+20.3	+39.2	+12.8	+4.3	+17.1	-10.1	+17.7	+7.6									
当期 經常利益	28.6	33.6	36.3	66.5	81.2	64.5	39.2	53.7	92.9	60.1	62.1	122.3	68.3	66.4	134.7	69.2	80.3	149.5	75.3	75.9	151.2	51.1	49.4	100.5	47.4	53.6	101.1	66.3	74.0	140.3	79.1	78.4	157.4	69.0	96.0	165.0									

# 設備投資 推移

	'03年3月期	'04年3月期	'05年3月期	'06年3月期	'07年3月期	'08年3月期	'09年3月期	'10年3月期	'11年3月期	'12年3月期	'13年3月期	'14年3月期	'15年3月期	'16年3月期	'17年3月期	'18年3月期 計画
生産	山形工場				下館第二工場			太洋興業 ウット工場	日本ハル容器 フードパック設備	ダイヤフーズ アルライト			「エフピコ総合研究所」 開発・研修棟			
					中部第二工場									中部エコペット工場	関東エコペット工場	
						九州第二工場		北海道工場増設		関東八千代工場						自動化
																透明容器の強化
物流	東日本ハブC	九州HC	関西HC		関東八千代C				新福山PC			九州物流拠点			音声ピッキング	
		北海道HC				北海道HC			新中部PC			関西物流拠点				
										関東PC拡充		福山クロストックC				
													八王子配送C			物流ネットワーク整備
リサイクル					中部・東北・九州リサイクル工場			容器選別センター全国展開								
								洗浄ライン 設備刷新								
								中部リサイクル工場								
								新リサイクルネットワーク構築								
													NPR			
										中部 PETメカニカルリサイクル						
																PETリサイクル事業 強化
その他					東海HC建物	本社事務所	福山地区土地・建物		ユカ商事		九州物流拠点土地					
							関東新工場土地	中部地区土地・建物	インターハック		関西物流拠点土地	八王子拠点土地	みやこひも		ワンループタイプ社宅	フィルム工場
																フィルム印刷工場

単位:百万円																
設備投資	7,096	5,037	2,742	2,394	9,885	10,909	13,007	9,090	12,585	12,423	15,087	20,258	23,377	23,383	21,060	31,200
有形	6,138	4,248	2,621	2,156	9,523	10,655	12,166	8,827	12,352	12,093	14,783	19,751	23,051	23,058	20,790	30,800
無形	958	789	120	238	362	254	841	263	233	329	303	506	325	324	269	400
内 金型	780	460	436	550	771	609	1,892	1,507	1,833	1,946	1,425	2,151	2,416	1,777	2,028	2,211
減価償却	3,339	4,210	4,134	3,965	4,194	4,742	8,467	8,461	9,316	9,728	9,746	9,703	11,136	9,526	11,183	12,100
研究開発	654	628	689	751	895	913	965	1,035	1,101	1,051	1,062	1,148	1,105	1,242	1,223	1,260



>> '09年3月期より設備投資には、リース調達を含む投資額を表示しております。

# ダイバーシティ経営

## ■ 障がい者が活躍する業務

### 選別センター 9ヶ所

〔 自社6ヶ所  
事業提携3ヶ所 〕



### 折箱容器組立・二次加工10ヶ所

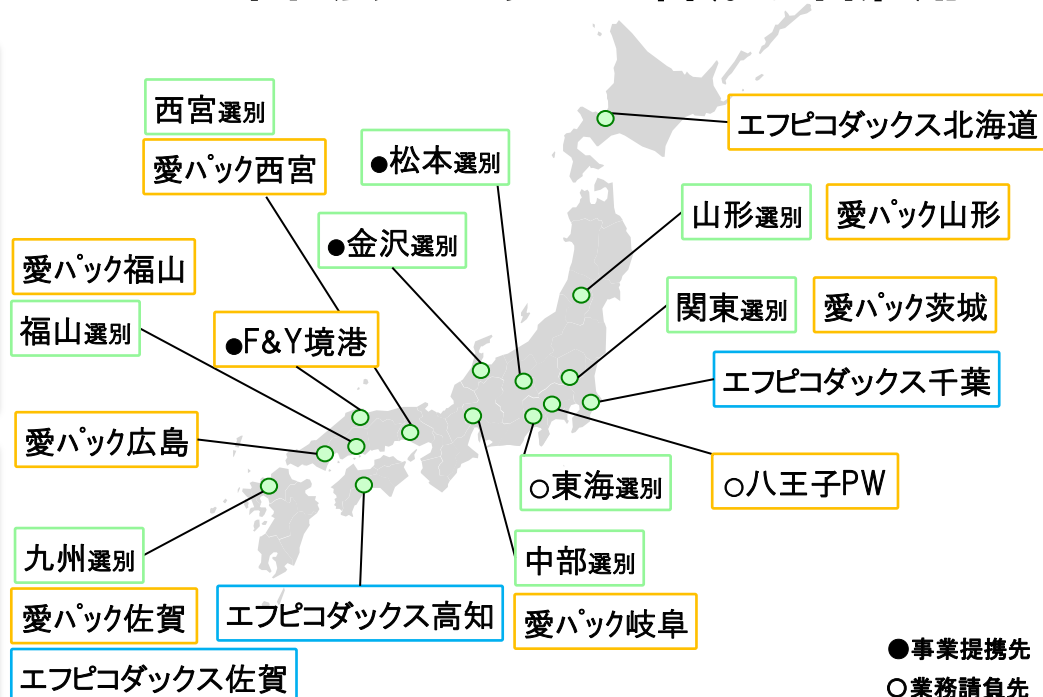
〔 自社8ヶ所  
業務請負1ヶ所  
事業提携1ヶ所 〕



### 容器製造（発泡・透明）3ヶ所



## ■ 全国に広がるエフピコの障がい者雇用



平成29年3月末時点エフピコグループ

障がい者雇用人数：374名

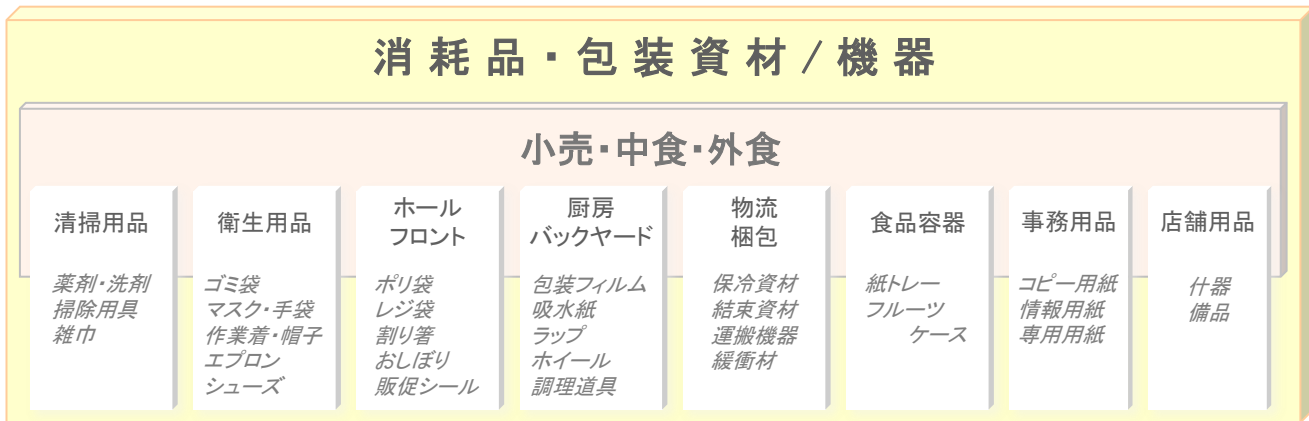
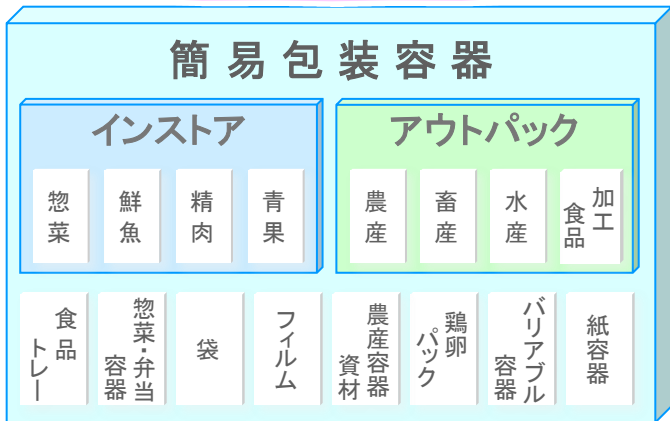
（雇用率換算数 644名）

**障がい者雇用率：13.95%**

# マーケットへの取組

**製品** 市場規模: **5千億円**

**商品** 市場規模: **2.5兆円**



得意分野での  
優位性 確立

新規分野の攻略

問屋 サポート

事業提携・M&A

世界初の素材・機能

エフピコ物流・アイロジック

## エフピコ グループカ

製品・素材力 提案力 調達力 物流力 SCM 環境経営 社会責任 インフラ

エフピコ商事

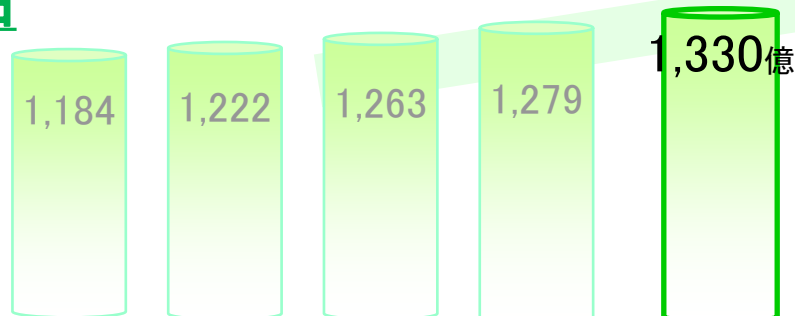
包装資材・消耗品 メーカー

# 中期目標

経常利益率 12%

## 5千億円市場のシェア拡大 + 市場創造

製品



- ☆ 世界初のシート・素材
- ☆ 持続的 新製品投入
- ☆ **ケータリング (宅配) 市場拡大**
  - ◇ グローバルマーケット



## 2. 5兆円市場への挑戦

商品



- ☆ エピコ PB商品 拡大
- ☆ 問屋サポート (インフラ活用)  
共同仕入、共同配送
- ☆ M & A

- ★ 市場を創る投資
- ★ 生産性向上・省人化
- ★ 収益性重視

経常利益率 6%



売上高 1,611 1,649 1,703 1,728 1,790 億

経常利益 100.5 101.1 140.3 157.4 165 億

設備投資 203 234 234 208 312 億

償却前  
経常利益 197.5 212.4 235.5 269.2 286 億

'14/3期 '15/3期 '16/3期 '17/3期 '18/3期 計画

200 億

300 億

< 戦略投資 >

配当性向  
30%

中期目標

# 【施設見学のご案内】

随時受付: 経営企画室 03-5325-7756

## 最新鋭の 生産 ~ 物流 ~ リサイクル をご覧いただけます。

### 関東

JR東日本 古河駅 ~ 30分



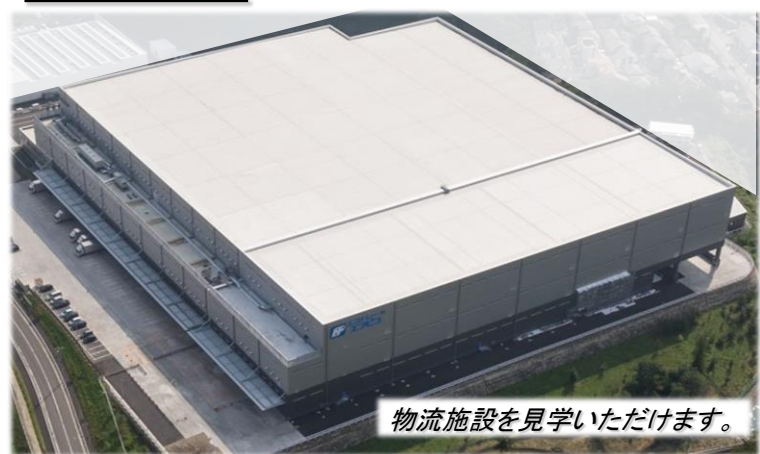
### OPET生産設備



エコペット工場  
2017年8月完成予定

### 八王子

JR東日本 秋川駅 ~ 20分



### 福山

JR西日本 福山駅 ~ 30分



### 中部

JR東海 岐阜羽島駅 ~ 20分



PET効率的リサイクルプラント×2